

# 市民WEBアンケート調査

## 市民WEBアンケート調査の概要

### ◆市民WEBアンケート調査の目的

鎌倉市公共施設再編計画の改訂にあたり、現時点における市民の公共施設の利用状況や公共施設マネジメント（再編）に対する意見などを確認するとともに、令和3年度（2021年度）に実施した市民WEBアンケート調査（以下「令和3年度調査」という。）で把握した市民意向・ニーズの変化を把握することを目的として実施した。

### ◆調査方法・調査の対象（サンプル母数）

WEBリサーチ会社の登録者3,698人（鎌倉市在住の15歳以上の方）を対象にWEBアンケート形式により実施した。

### ◆調査の実施時期・期間及び回収状況

調査票の配信：令和8年（2026年）4月3日（金）～令和8年（2026年）4月10日（金）まで（7日間）

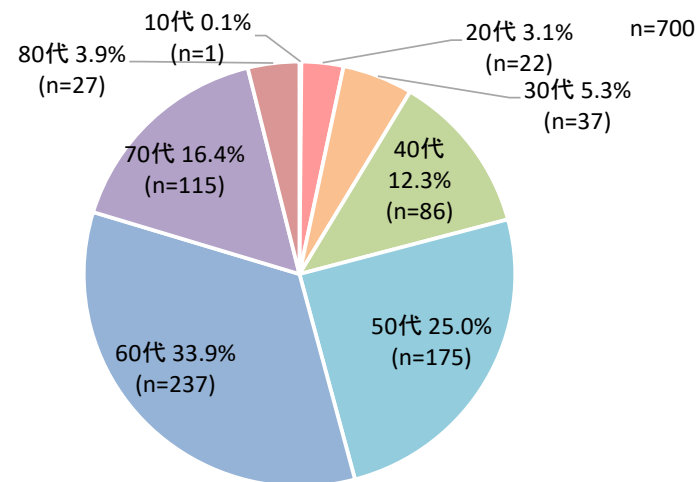
回答属性・回答数：10代から80代の鎌倉市民700人

#### ■性別別の回答割合

性別	回収数 (人)	割合 (%)
男性	460	65.7%
女性	240	34.3%
合計	700	100%

#### ■年代別の回答割合

年代	回収数 (人)	割合 (%)
10代	1	0.1%
20代	22	3.1%
30代	37	5.3%
40代	86	12.3%
50代	175	25.0%
60代	237	33.9%
70代	115	16.4%
80代	27	3.9%
合計	700	100%

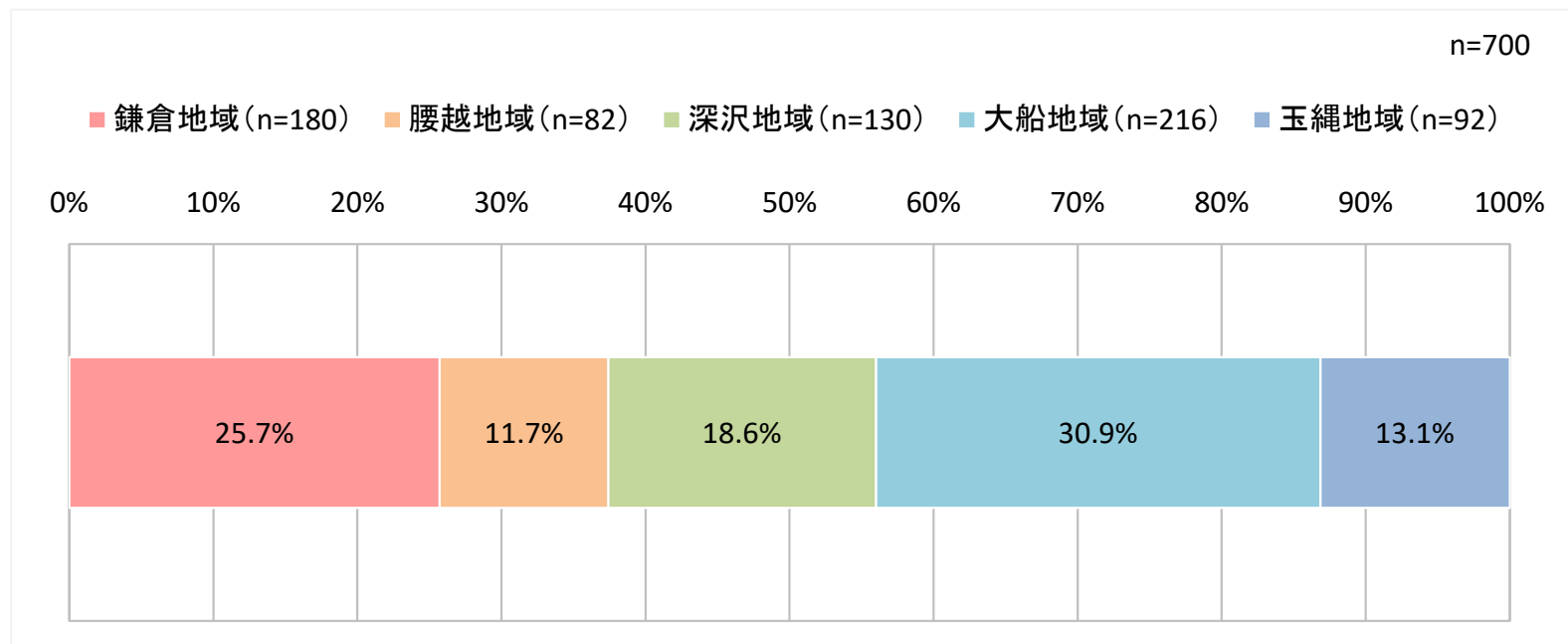


# 市民WEBアンケート調査

## 市民WEBアンケート調査の概要

### ■地域別の回答割合

- ・地域別の回答者割合をみると、概ね、地域別の人口割合※と同等の割合となっており、各地域の市民から回答があった。



※【参考】令和8年（2026年）3月末日地域別人口（出典：住民基本台帳）

鎌倉地域：45,647人（26.8%） 腰越地域：23,627人（14.0%） 深沢地域：34,028人（19.5%）

大船地域：45,593人（25.6%） 玉縄地域：24,435人（14.1%） 全市合計：173,330人

# 市民WEBアンケート調査

## 市民WEBアンケート調査の概要

### ◆設問内容

     : 本資料の掲載箇所

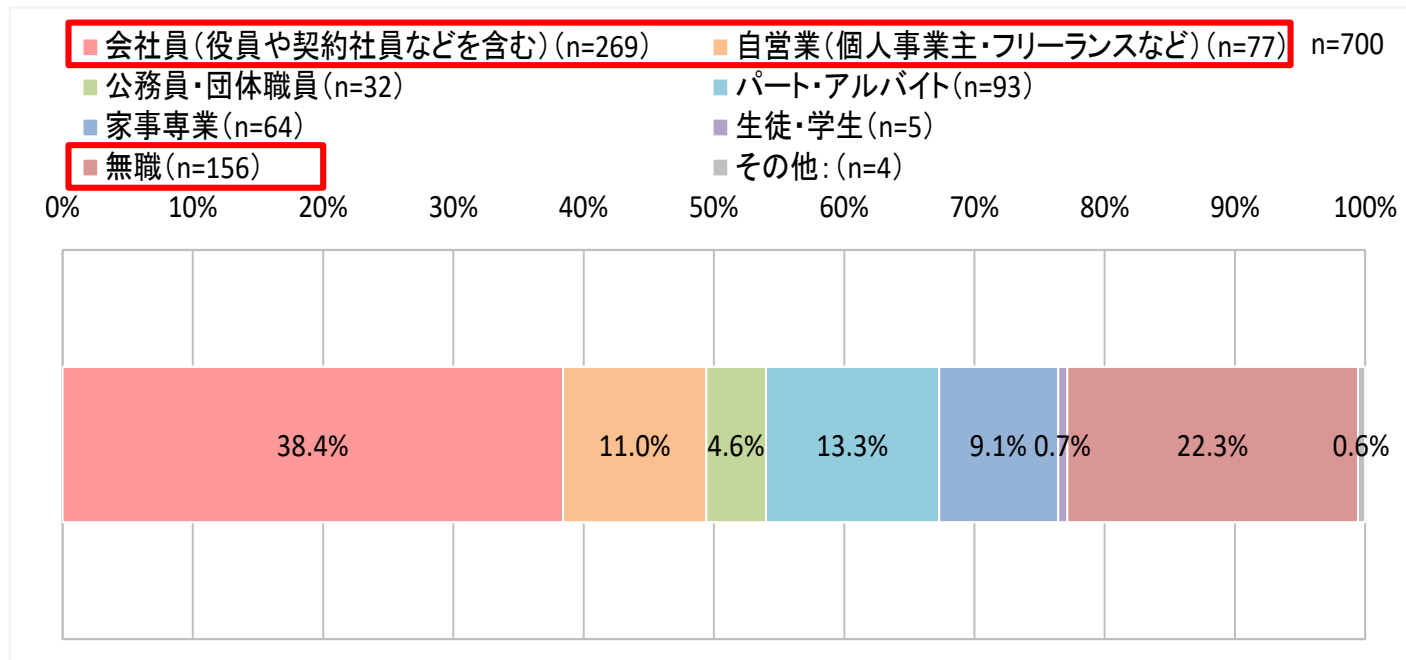
区分	設問項目	掲載内容
I. あなた自身のことについて	設問1：居住地	—
	設問2：家族構成	—
	設問3：鎌倉市の居住期間	—
	設問4：職業	・単純集計結果
	設問5：鎌倉市の公共施設の利用頻度・利用時間帯	・令和3年度調査と本調査の回答の比較 ・居住地域別のクロス集計結果
	設問6：鎌倉市の公共施設を利用しない理由	—
II. 公共施設の現状と再編の必要性について	設問7：鎌倉市の公共施設の再編の取り組みの認知度	・令和3年度調査と本調査の回答の比較
	設問8：鎌倉市の公共施設の再編の取り組みを知った方法	—
III. 公共施設再編の進め方と手法について	設問9：集約化・複合化を進めることに対する考え方	・単純集計結果
	設問10：集約化・複合化に対する理解・協力の度合い	・単純集計結果
	設問11：公共施設のあり方に対する今後の手法	・居住地域及び年代別のクロス集計結果
	設問12：鎌倉市が建物を保有し、直接サービスを提供すべき公共施設	・単純集計結果
	設問13：居住地域における各サービスの現状に対する考え	・単純集計結果 ・居住地域及び年代別のクロス集計結果
	設問14：適切だと考える各サービスの距離感	・単純集計結果
IV. 民間施設の活用や運営委託について	設問15：民間施設の活用や運営委託を進めることに対する考え方	・単純集計結果
	設問16：鎌倉市が民間施設を借りて行って良いと思うサービス	・居住地域及び年代別のクロス集計結果
V. 学校を中心とした地域の拠点づくりについて	設問17：居住地域における学校の建替えの際に、併設（複合化）すると良いと思うサービス・機能	・単純集計結果
	設問18：学校を中心とした複合化に期待すること	—
	設問19：学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきこと	・単純集計結果 ・居住地域及び年代別のクロス集計結果
VI. その他	設問20：鎌倉市の公共施設マネジメントに関する自由意見	—

# 市民WEBアンケート調査

## I. あなた自身のことについて

### ◆設問4 職業（単純集計結果）

- ・回答者の職業について、「会社員（役員や契約社員などを含む）」、「無職」、「パート・アルバイト」の順で回答が多い。
- ・その他、「自営業（個人事業主・フリーランスなど）」、「家事専業」及び「公務員・団体職員」等、幅広い属性の市民からの回答があった。

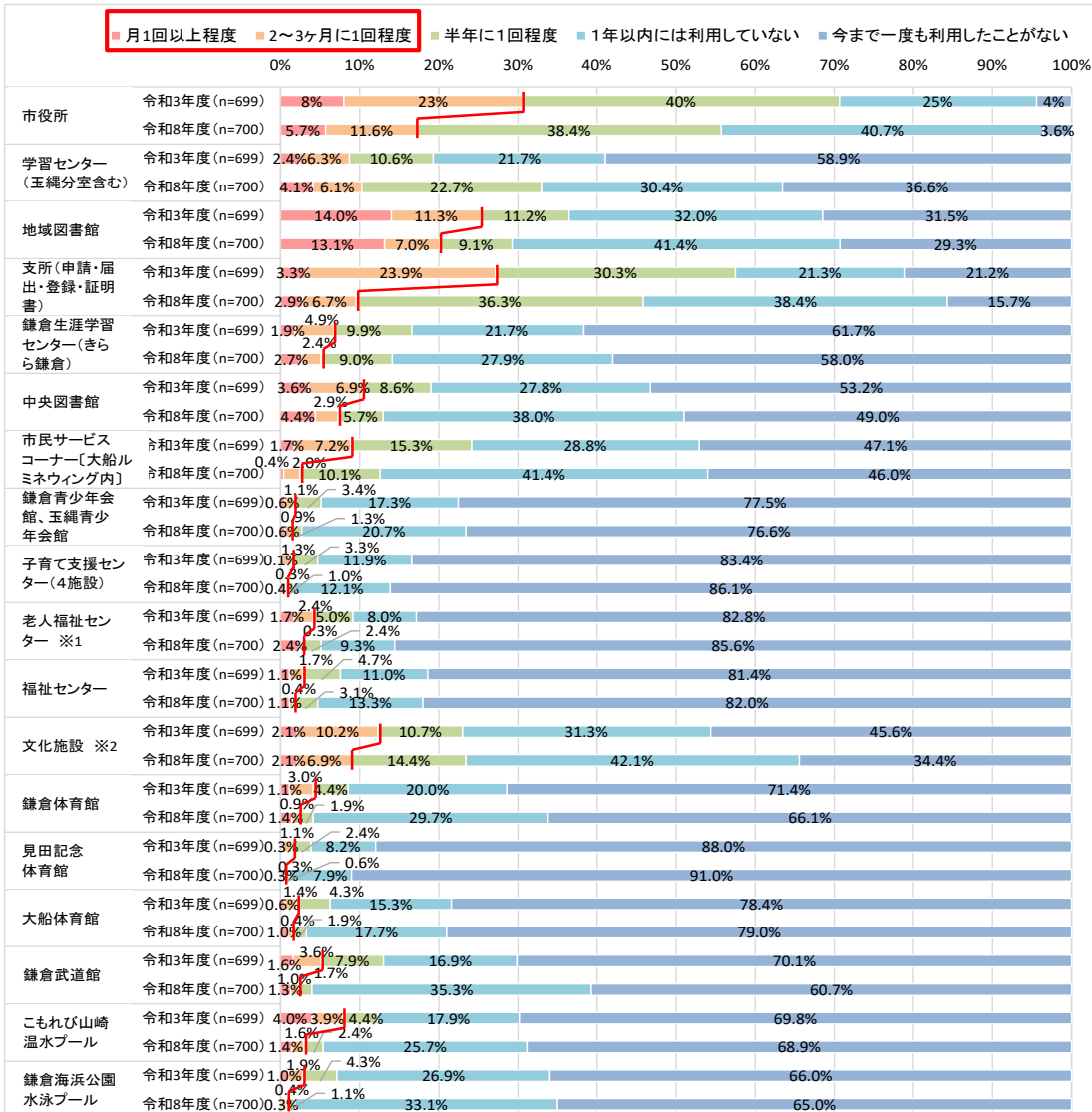


# 市民WEBアンケート調査

## I. あなた自身のことについて

### ◆設問5 公共施設の利用頻度（令和3年度調査と本調査の回答の比較）

- 公共施設の利用頻度として、「学習センター（玉縄分室含む）」を除く公共施設において、「月1回以上程度」と「2～3ヶ月に1回程度」の合計の割合は、令和3年度（平均9.1%）から令和8年度（平均5.2%）にかけて減少しており、市民の公共施設の利用頻度が減少傾向にあると考えられる。



※1老人福祉センター：名越やすらぎセンター・今泉さわやかセンター・玉縄すこやかセンター・腰越なごやかセンター・教養センター  
 ※2文化施設：鎌倉国宝館・鎌倉文学館・鎌倉芸術館・鍋木清方記念美術館・川喜多映画記念館・鎌倉歴史文化交流館 など

# 市民WEBアンケート調査

## I. あなた自身のことについて

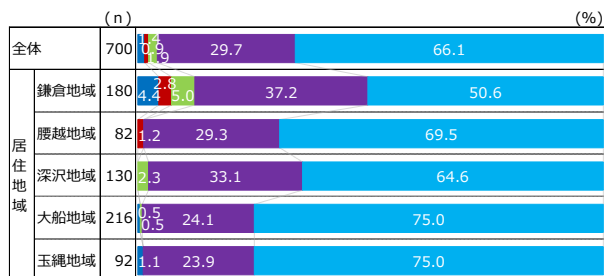
### ◆設問5 公共施設の利用頻度

#### 地域的傾向の不在

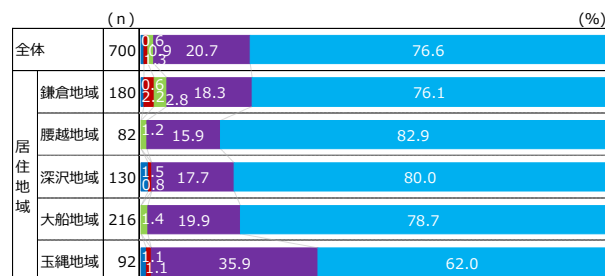
専門施設や世代別施設(体育館、青少年、老人福祉等)は、利用者の裾野が一部の特定層に留まっており利用率が低迷している。このような施設は、地域別のクロス分析において有意な傾向はみられない。

凡例： 月1回以上程度 2～3月に1回程度 半年に1回程度 1年以内には利用していない 今まで一度も利用したことがない

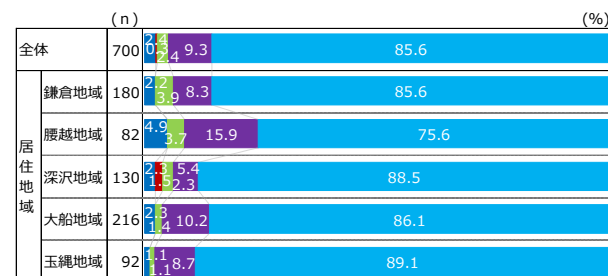
#### 【鎌倉体育館】



#### 【鎌倉青少年会館、玉縄青少年会館】



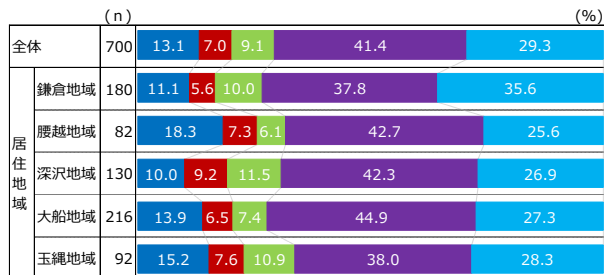
#### 【老人福祉センター ※1】



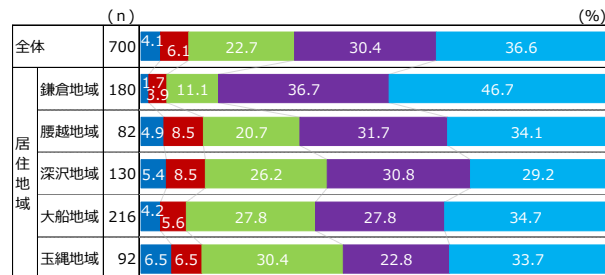
#### 地域の日常的サービス

地域図書館や学習センターなどの日常使いの施設でも利用率は1割程度に留まっているが、全地域で一定の利用は継続されている。

#### 【地域図書館】



#### 【学習センター（玉縄分室含む）】



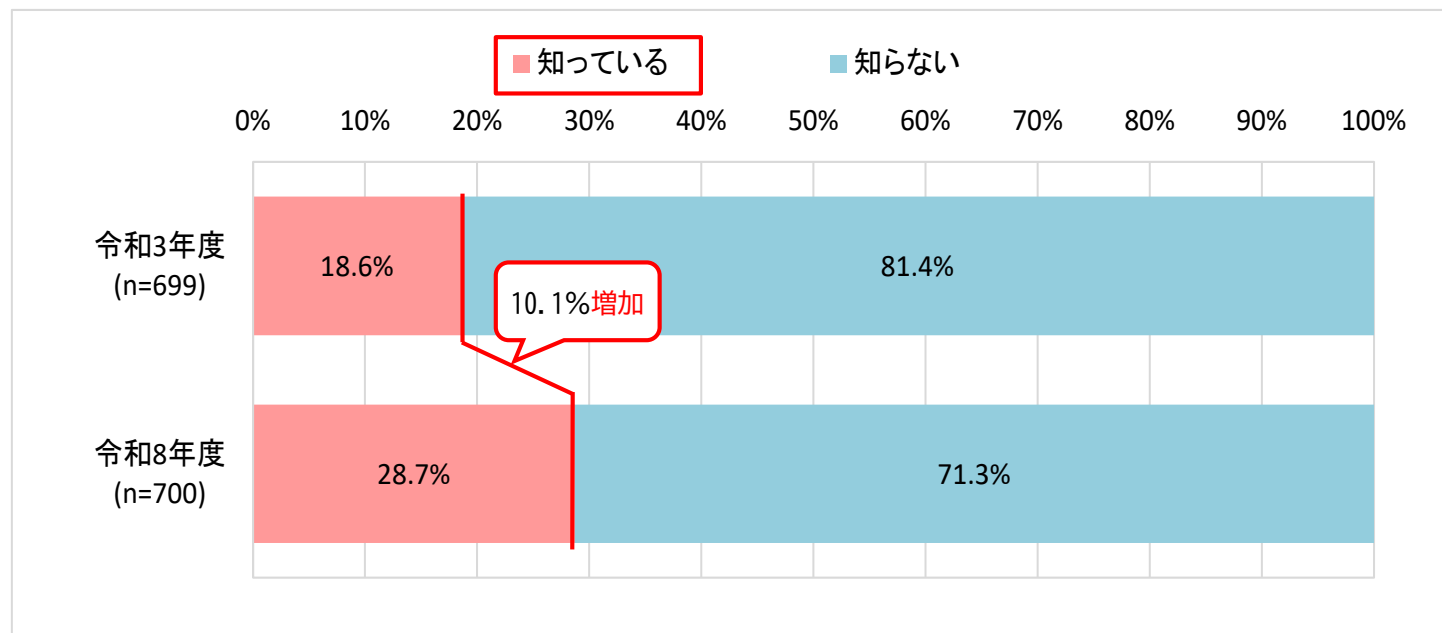
※1老人福祉センター：名越やすらぎセンター・今泉さわやかセンター・玉縄すこやかセンター・腰越なごやかセンター・教養センター

# 市民WEBアンケート調査

## Ⅱ. 公共施設の現状と再編の必要性について

### ◆設問7 鎌倉市の公共施設の再編の取り組みの認知度（令和3年度調査と本調査の回答の比較）

- ・再編の取り組みの認知度は、「知らなかった」が7割以上となっており、取り組みの周知状況は低い状況にあると考えられる。
- ・一方で、「知っている」の割合は、令和3年度調査（18.6%）から令和8年度調査（28.7%）にかけて約10%増加しており、「広報かまくら」や「鎌倉市のホームページ」等による周知の効果があったと考えられる。

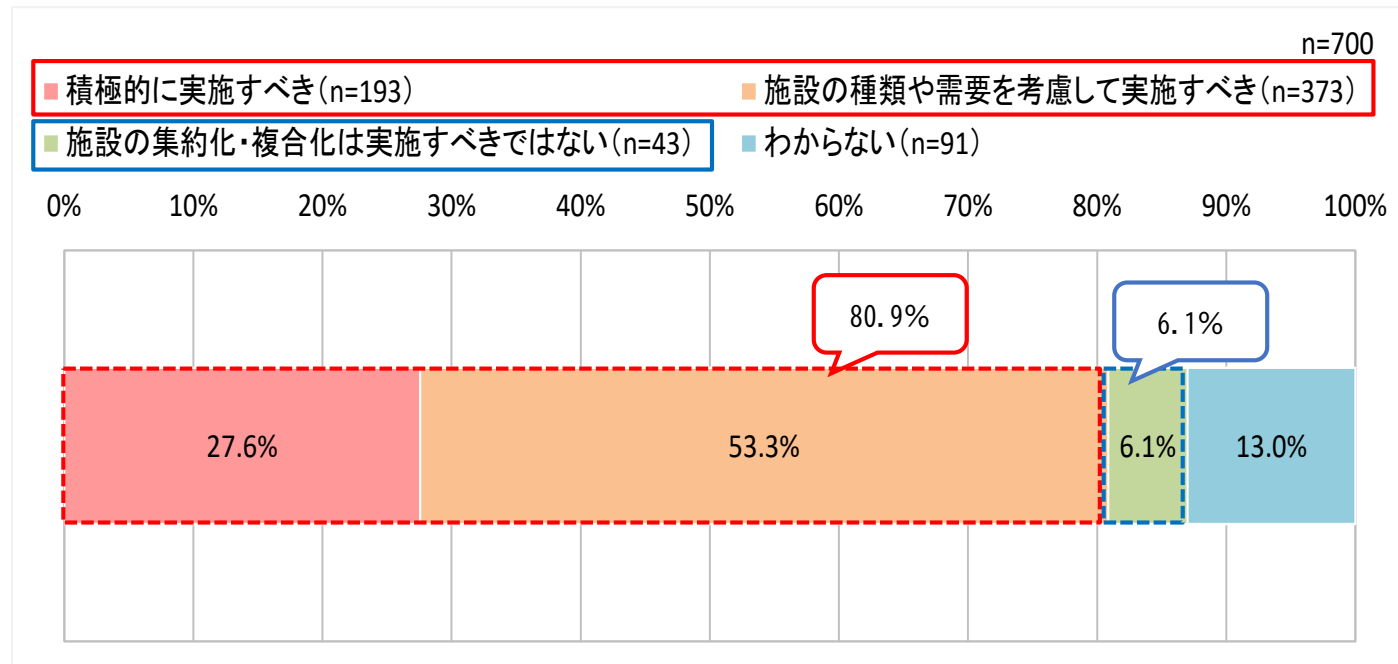


# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問9 集約化・複合化を進めることに対する考え方（単純集計結果）

- ・ 公共施設の集約化・複合化を進めることに対する市民意向として、「積極的に実施すべき」と「施設の種類や需要を考慮して実施すべき」の割合の合計が約8割となっており、賛成する意見が多い傾向にあると考えられる。
- ・ また、「施設の集約化・複合化は実施すべきではない」が6.1%で最も低くなっている。

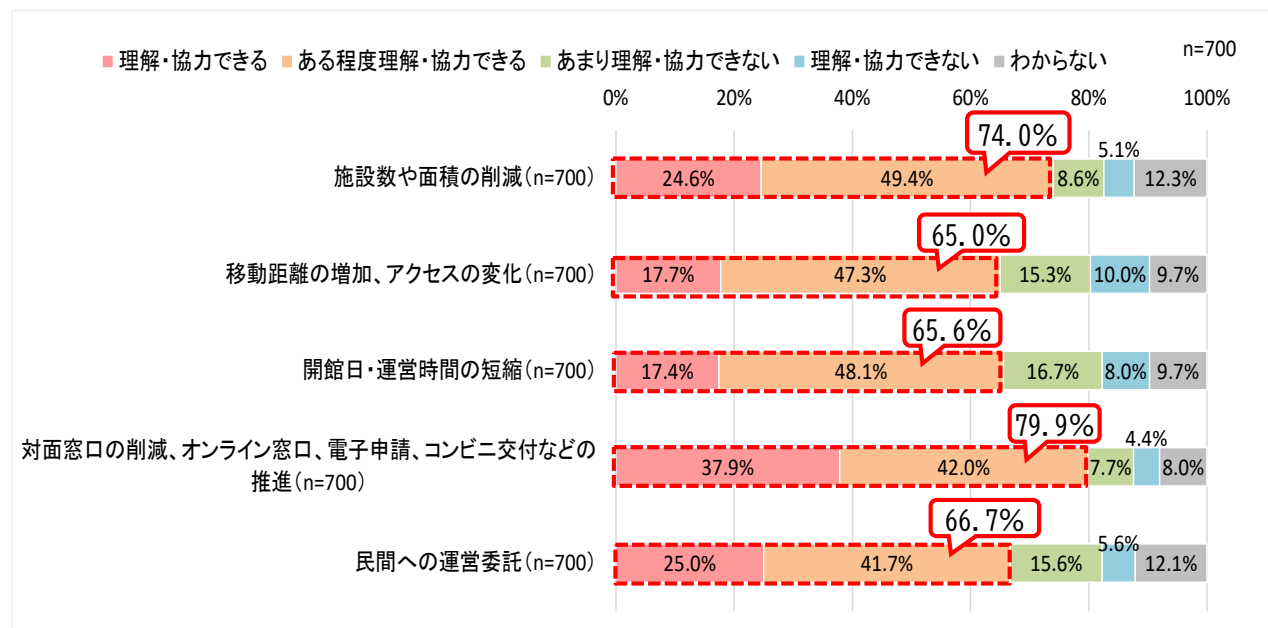


# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問10 集約化・複合化に対する理解・協力の度合い（単純集計結果）

- ・集約化・複合化で再編を進めることへの理解・協力の度合いについて、「理解・協力できる」及び「ある程度理解・協力できる」の回答の割合が6割以上であった項目は、「施設数や面積の削減」、「対面窓口の削減、オンライン窓口、電子申請、コンビニ交付などの推進」、「移動距離の増加、アクセスの変化」、「開館日・運営時間の短縮」及び「民間への運営委託」であり、公共サービスの提供の見直しに関して、理解・許容する回答が過半数を占める結果となっている。



# 市民WEBアンケート調査

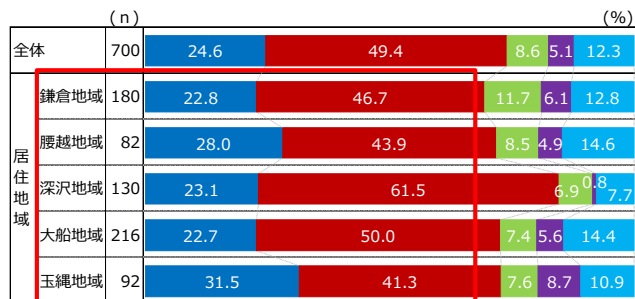
## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問10 集約化・複合化に対する理解・協力の度合い（居住地域別のクロス集計結果）

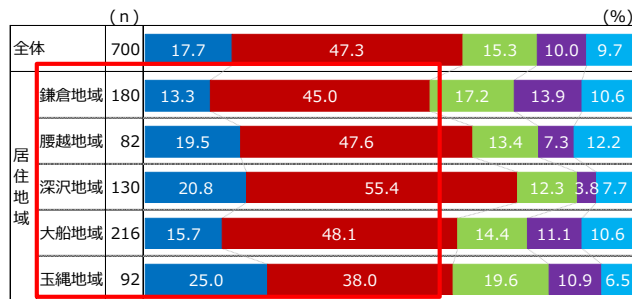
- ・集約化・複合化で再編を進めることへの各居住地域の理解・協力の度合いについて、公共サービスの提供の見直しに関して、理解・許容する回答が各地域で過半数を占める結果となった。

凡例：  
理解・協力できる
ある程度理解・協力できる
あまり理解・協力できない
理解・協力できない
わからない

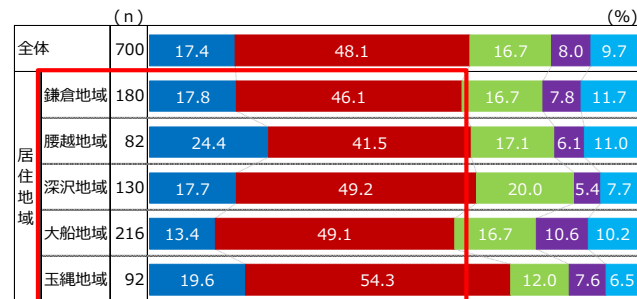
#### 【施設数や面積の削減】



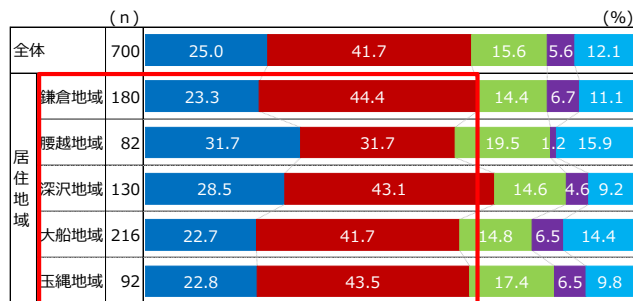
#### 【移動距離の増加、アクセスの変化】



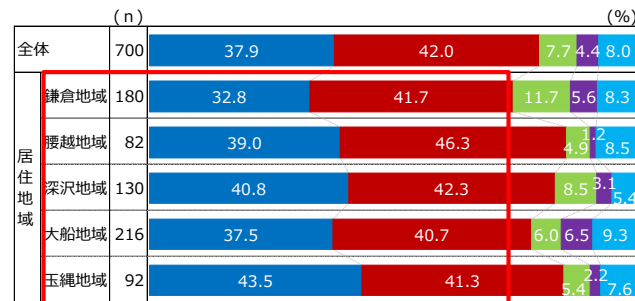
#### 【開館日・運営時間の短縮】



#### 【民間への運営委託】



#### 【対面窓口の削減、オンライン窓口、電子申請、コンビニ交付などの推進】



# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

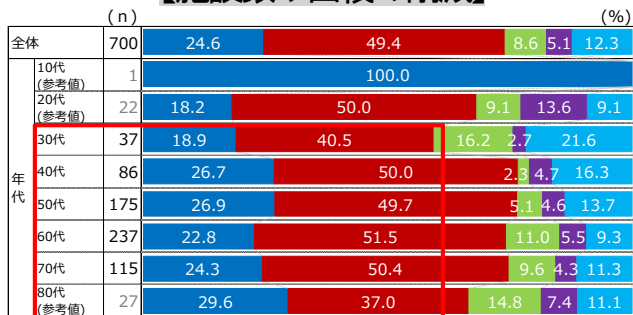
### ◆設問10 集約化・複合化に対する理解・協力の度合い（年代別のクロス集計結果）

- 集約化・複合化で再編を進めることへの各年代の理解・協力の度合いについて、公共サービスの提供の見直しに関して、理解・許容する回答が各年代で過半数を占める結果となった。

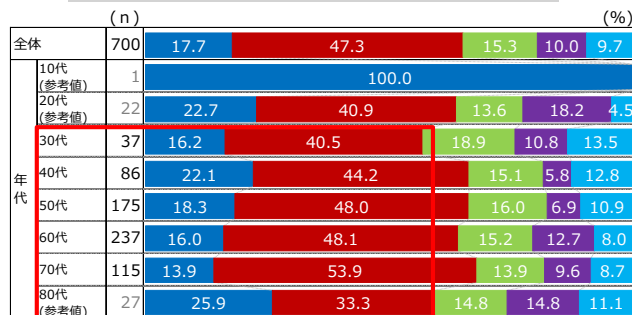
凡例：



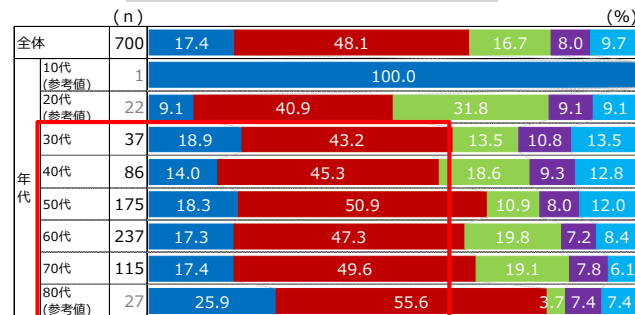
#### 【施設数や面積の削減】



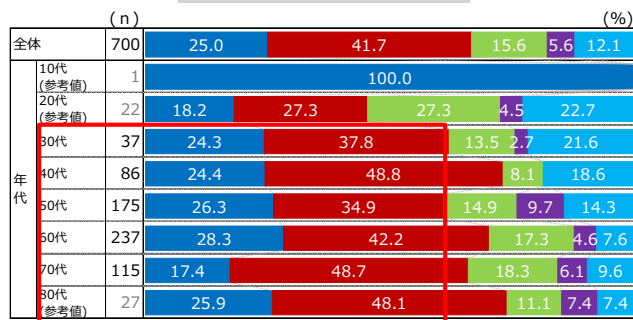
#### 【移動距離の増加、アクセスの変化】



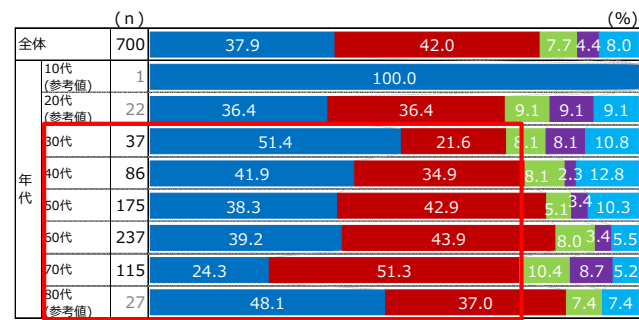
#### 【開館日・運営時間の短縮】



#### 【民間への運営委託】



#### 【対面窓口の削減、オンライン窓口、電子申請、コンビニ交付などの推進】



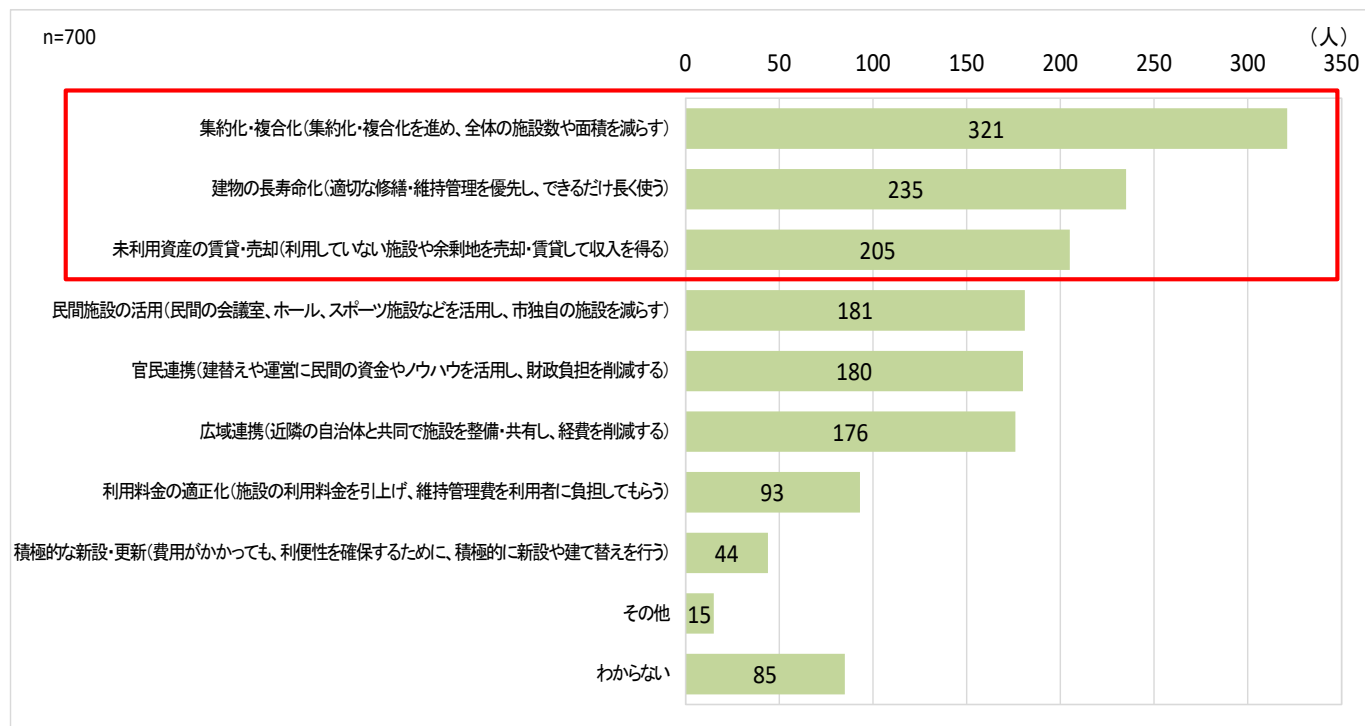
※年代別のクロス集計においては、有効回答数が少ない10代（n=1）、20代（n=22）及び80代（n=27）の回答結果は参考値とし、分析の際には考慮しない。

# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問11 公共施設のあり方に対する今後の手法（単純集計結果）

- ・適切だと考える公共施設のあり方としては、「集約化・複合化（集約化・複合化を進め、全体の施設数や面積を減らす）」、「建物の長寿命化（適切な修繕・維持管理を優先し、できるだけ長く使う）」、「未利用資産の賃貸・売却（利用していない施設や余剰地を売却・賃貸して収入を得る）」の順で回答が多い。

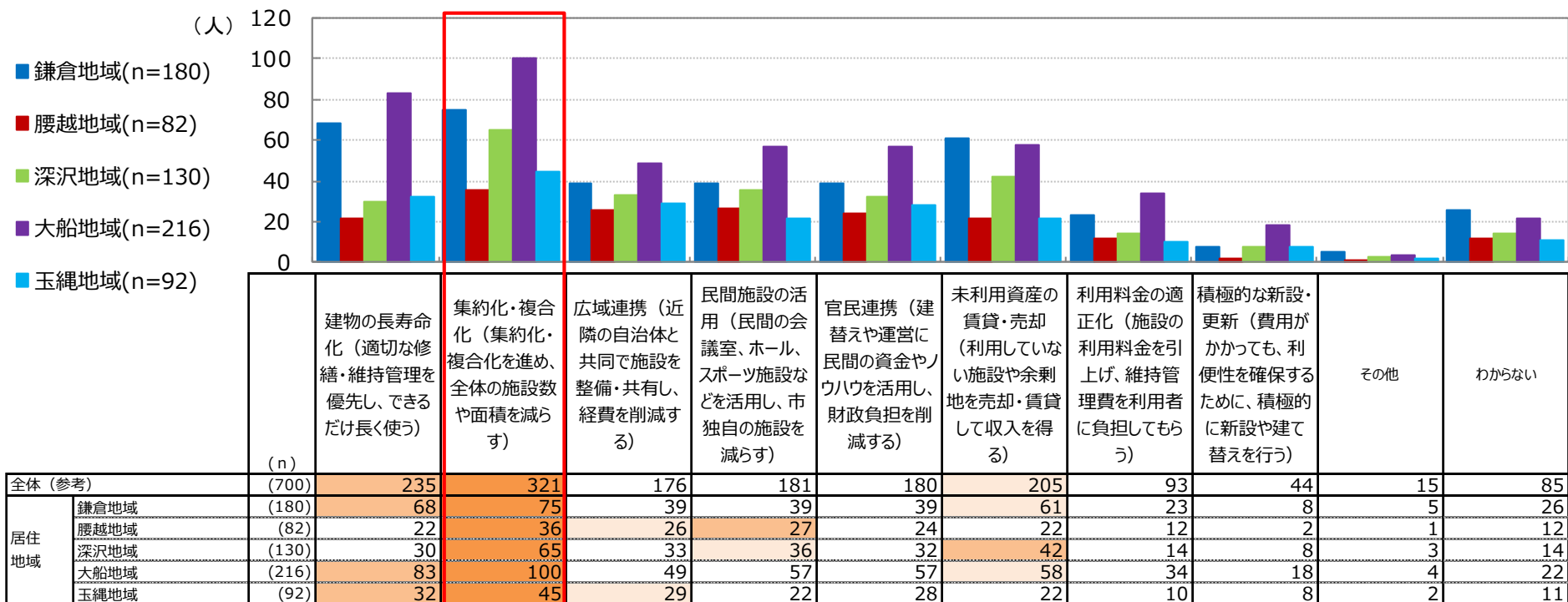


# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問11 公共施設のあり方に対する今後の手法（居住地域別のクロス集計結果）

- 公共施設のあり方に対する今後の手法を居住地域別にみると、各地域で「集約化・複合化（集約化・複合化を進め、全体の施設数や面積を減らす）」の回答が最も多い結果となった。



は全体・各居住地域において最も回答者が多い項目

は全体・各居住地域において2番目に回答者が多い項目

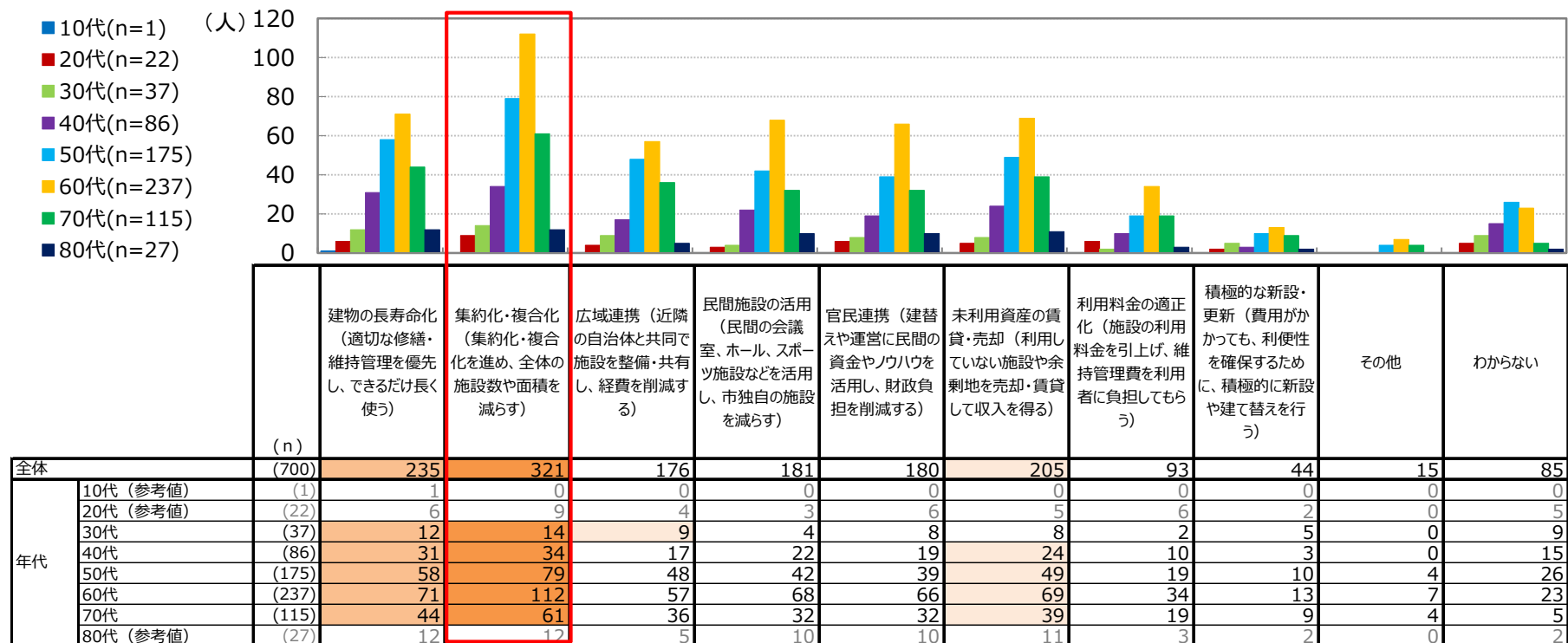
は全体・各居住地域において3番目に回答者が多い項目

# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問11 公共施設のあり方に対する今後の手法（年代別のクロス集計結果）

- 公共施設のあり方に対する今後の手法を年代別にみると、各年代で「集約化・複合化（集約化・複合化を進め、全体の施設数や面積を減らす）」の回答が最も多い結果となった。



     は全体・各年代において最も回答者が多い項目  
     は全体・各年代において2番目に回答者が多い項目  
     は全体・各年代において3番目に回答者が多い項目  
 \* グレー表記はベースがn=29以下のため参考値

※年代別のクロス集計においては、有効回答数が少ない10代 (n=1)、20代 (n=22) 及び80代 (n=27) の回答結果は参考値とし、分析の際には考慮しない。

# 市民WEBアンケート調査

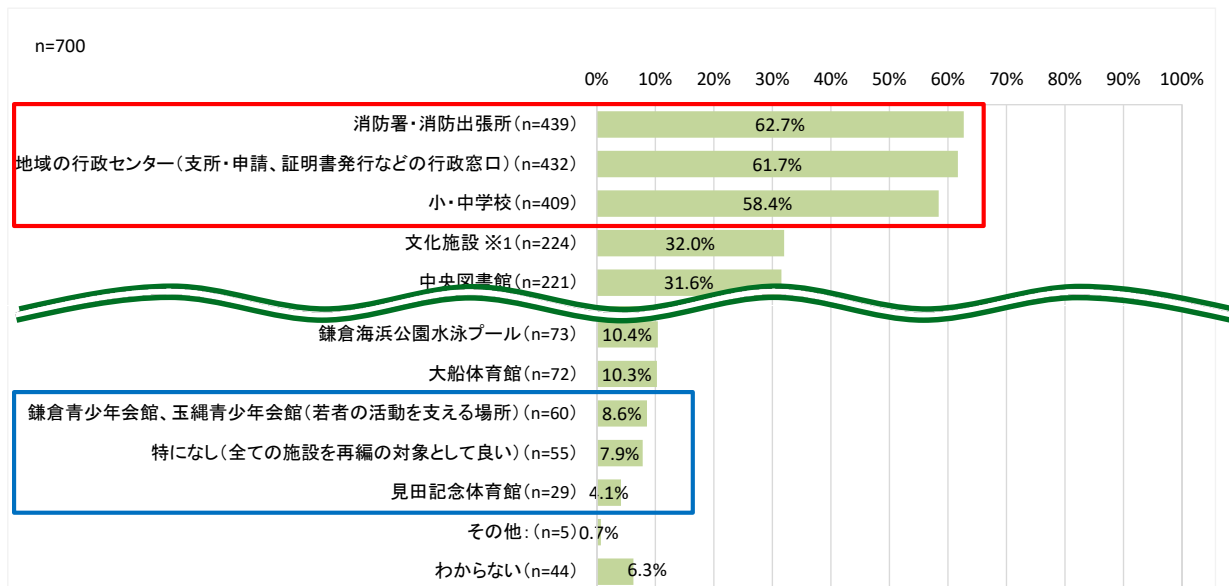
## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問12 鎌倉市が建物を保有し、直接サービスを提供すべき公共施設（単純集計結果）

- ・市が建物を保有し、直接サービスを提供すべき公共施設としては、「消防署・消防出張所」、「地域の行政センター（支所・申請、証明書発行などの行政窓口）」、「小・中学校」の順で回答が多い。
- ・一方で、「見田記念体育館」、「特になし（全ての施設を再編の対象として良い）」、「鎌倉青少年会館、玉縄青少年会館（若者の活動を支える場所）」の順で回答が少ない。

これらの施設については、「鎌倉市が建物を保有し、直接サービスを提供しなくてもよい公共施設」と考えられる。

⇒設問5の「今まで一度も利用したことがない」の割合をみると、「見田記念体育館」が91.0%で最も多く、「鎌倉青少年会館、玉縄青少年会館」が76.6%となっている。（本資料 p.5参照）



※1文化施設：鎌倉国宝館・鎌倉文学館・鎌倉芸術館・鎌倉清方記念美術館・川喜多映画記念館・鎌倉歴史文化交流館 など

※2福祉センター：介護サービス、福祉団体、ボランティアなどを支援する福祉活動拠点

※3老人福祉センター：名越やすらぎセンター・今泉さわやかセンター・玉縄すこやかセンター・腰越なごやかセンター・教養センター

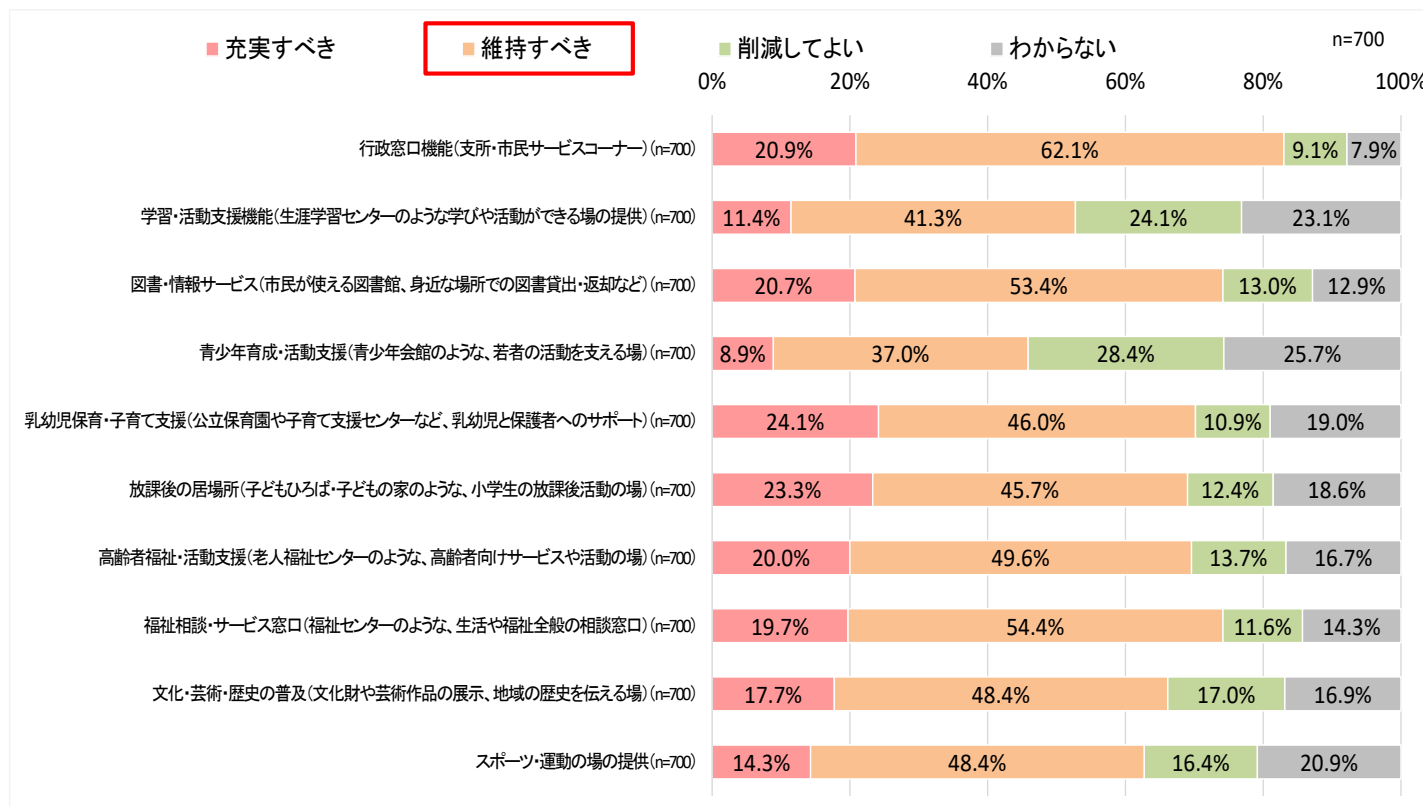
※4子どもセンター：保育園や子育て支援センターなど、乳幼児や保護者向けの複合施設

# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問13 居住地域における各サービスの現状に対する考え（単純集計結果）

- ・居住地域における各サービスの現状に対する考えとしては、全てのサービスで「維持すべき」の回答が最も多い。



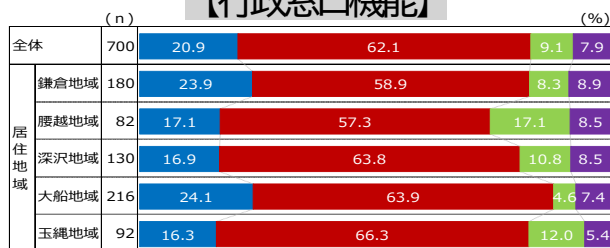
## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問13 各サービスの現状に対する考え（居住地域別のクロス集計結果）

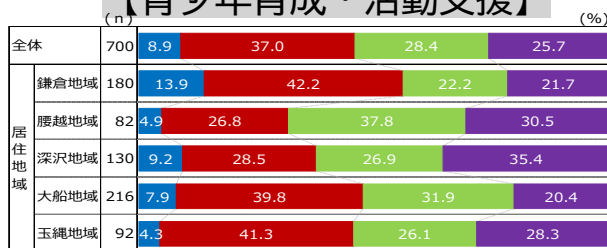
- ・各地域において、全てのサービスで「維持すべき」の回答が最も多い結果となった。
- ・全体と比較して、各サービスにおいて、鎌倉地域で「充実すべき」の割合がやや高い傾向にあり、腰越地域で「削減すべき」の割合がやや高い傾向にある。

凡例：■ 充実すべき ■ 維持すべき ■ 削減してよい ■ わからない

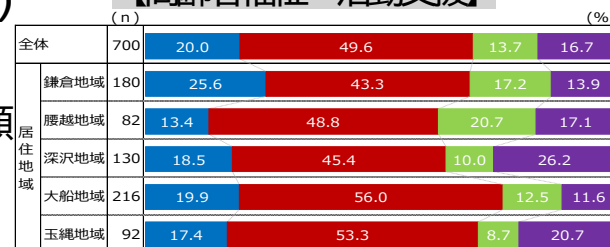
【行政窓口機能】



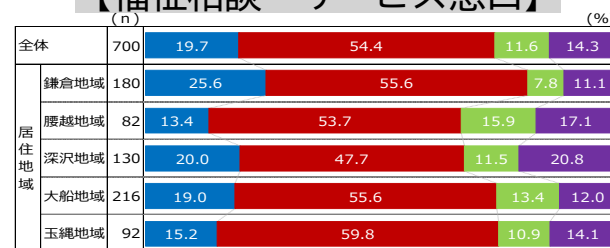
【青少年育成・活動支援】



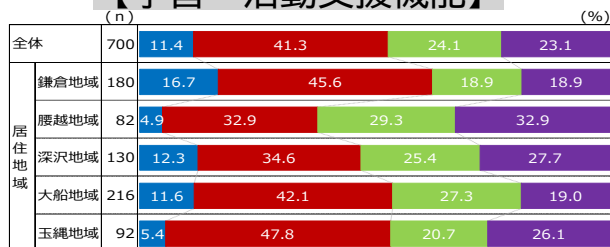
【高齢者福祉・活動支援】



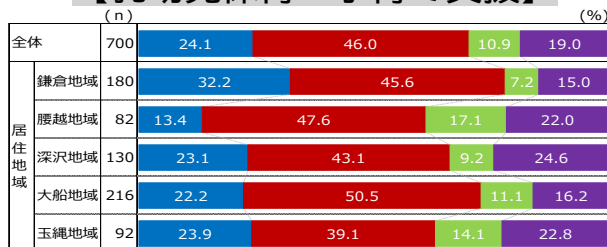
【福祉相談・サービス窓口】



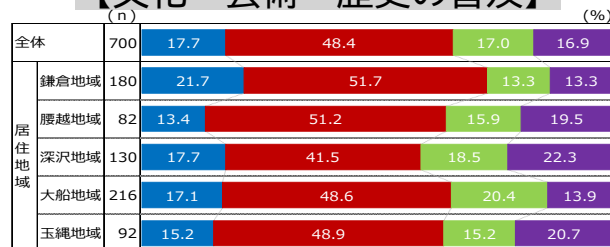
【学習・活動支援機能】



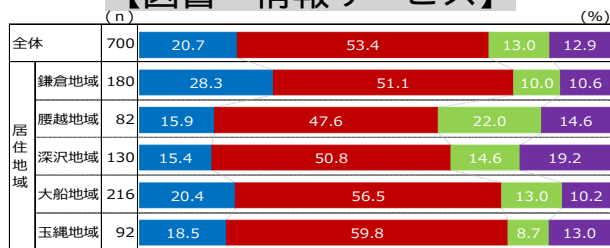
【乳幼児保育・子育て支援】



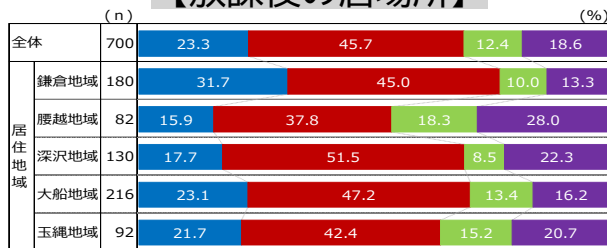
【文化・芸術・歴史の普及】



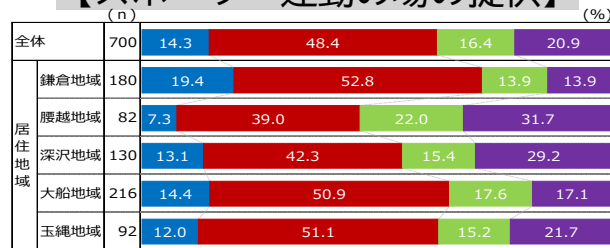
【図書・情報サービス】



【放課後の居場所】



【スポーツ・運動の場の提供】



# 市民WEBアンケート調査

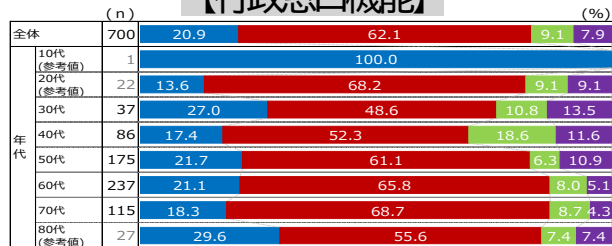
## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問13 各サービスの現状に対する考え（年代別のクロス集計結果）

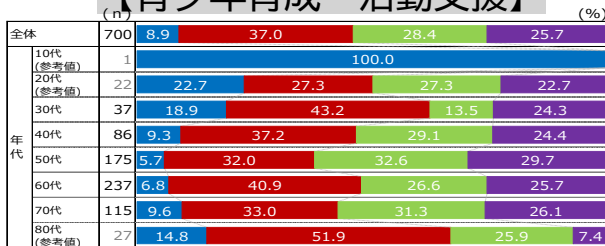
- 各年代において、全てのサービスで「維持すべき」の回答が最も多い結果となった。
- 全体と比較して、各サービスにおいて、30代で「充実すべき」の割合がやや高い傾向にある。

凡例：■ 充実すべき ■ 維持すべき ■ 削除してよい ■ わからない

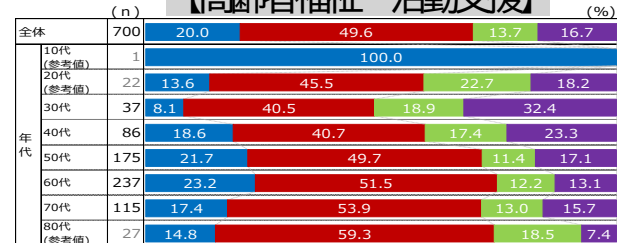
#### 【行政窓口機能】



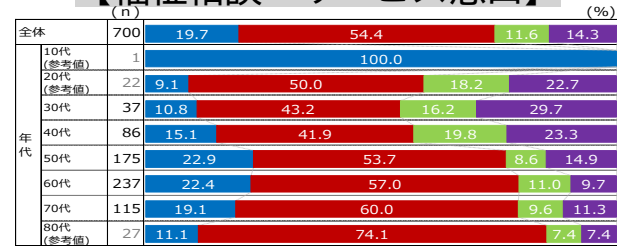
#### 【青少年育成・活動支援】



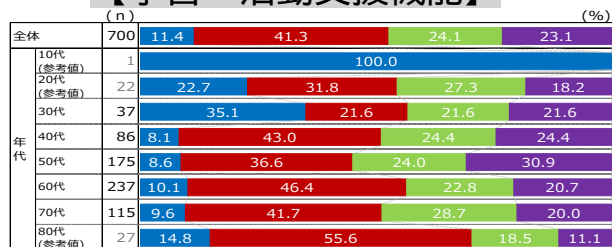
#### 【高齢者福祉・活動支援】



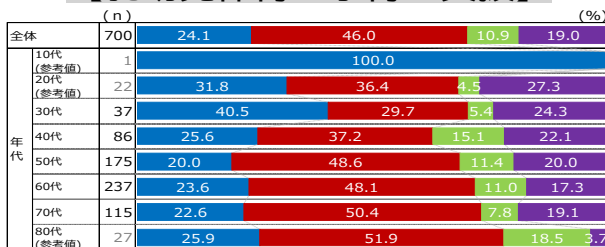
#### 【福祉相談・サービス窓口】



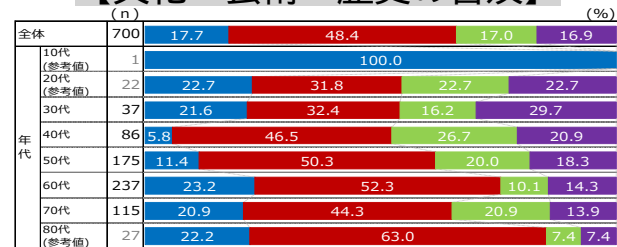
#### 【学習・活動支援機能】



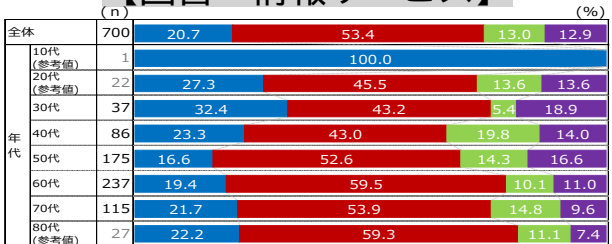
#### 【乳幼児保育・子育て支援】



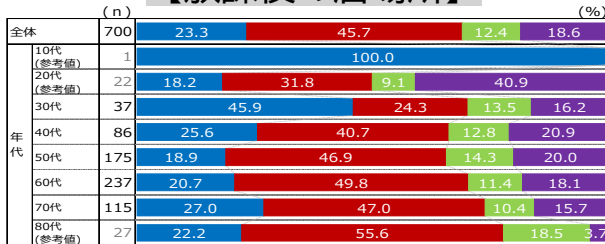
#### 【文化・芸術・歴史の普及】



#### 【図書・情報サービス】



#### 【放課後の居場所】



#### 【スポーツ・運動の場の提供】



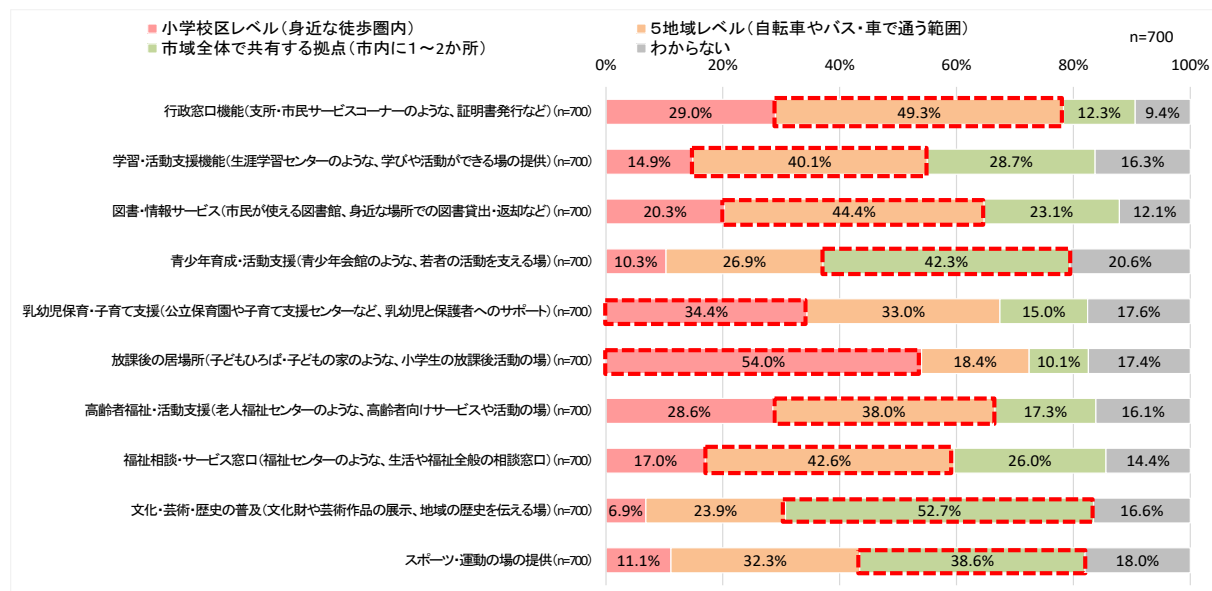
※年代別のクロス集計においては、有効回答数が少ない10代 (n=1)、20代 (n=22) 及び80代 (n=27) の回答結果は参考値とし、分析の際には考慮しない。

# 市民WEBアンケート調査

## Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

### ◆設問14 適切だと考える各サービスの距離感（単純集計結果）

- ・適切だと考える各サービスの距離感について、「乳幼児保育・子育て支援」及び「放課後の居場所」では、「小学校区レベル（身近な徒歩圏内）」が最も多くみられる。
- ・「行政窓口機能」、「高齢者福祉・活動支援」、「学習・活動支援機能」、「図書・情報サービス」及び「福祉相談・サービス窓口」では、「5地域レベル（自転車やバス・車で通う範囲）」が最も多くなっている。
- ・「青少年育成・活動支援」、「文化・芸術・歴史の普及」及び「スポーツ・運動の場の提供」では、「市域全体で共有する拠点（市内に1～2か所）」が最も多い結果となっている。

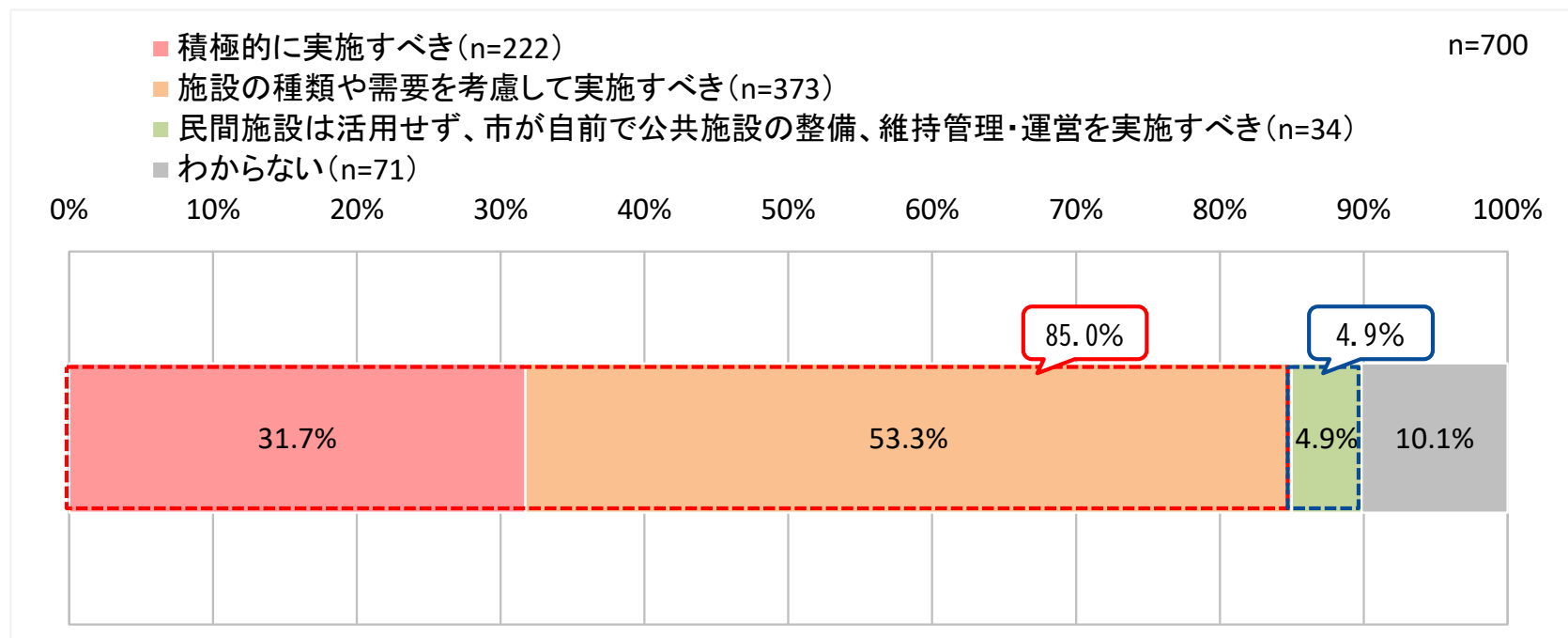


# 市民WEBアンケート調査

## IV. 民間施設の活用や運営委託について

### ◆設問15 民間施設の活用や運営委託を進めることに対する考え方（単純集計結果）

- ・民間施設の利用や運営委託を進めることに対する市民意向として、「積極的に実施すべき」と「施設の種類や需要を考慮して実施すべき」の割合の合計が8割以上となっており、賛成する意見が多い傾向にあると考えられる。

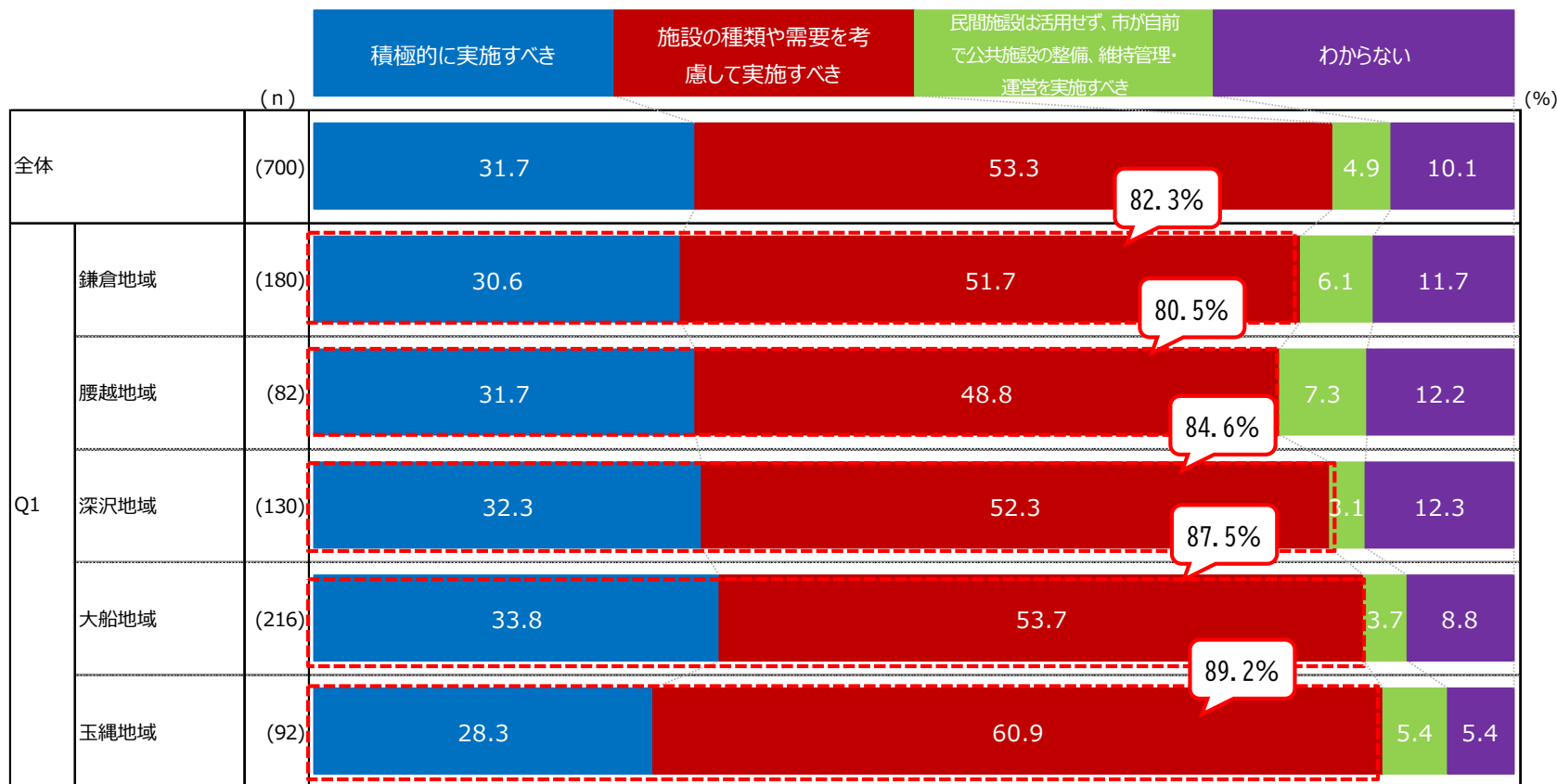


# 市民WEBアンケート調査

## IV. 民間施設の活用や運営委託について

### ◆設問15 民間施設の活用や運営委託を進めることに対する考え方（居住地域別のクロス集計結果）

- ・民間施設の利用や運営委託を進めることに対する居住地域別の市民意向について、「積極的に実施すべき」と「施設の種類や需要を考慮して実施すべき」の割合の合計が各地域で8割以上となっており、賛成する意見が多い傾向にあると考えられる。

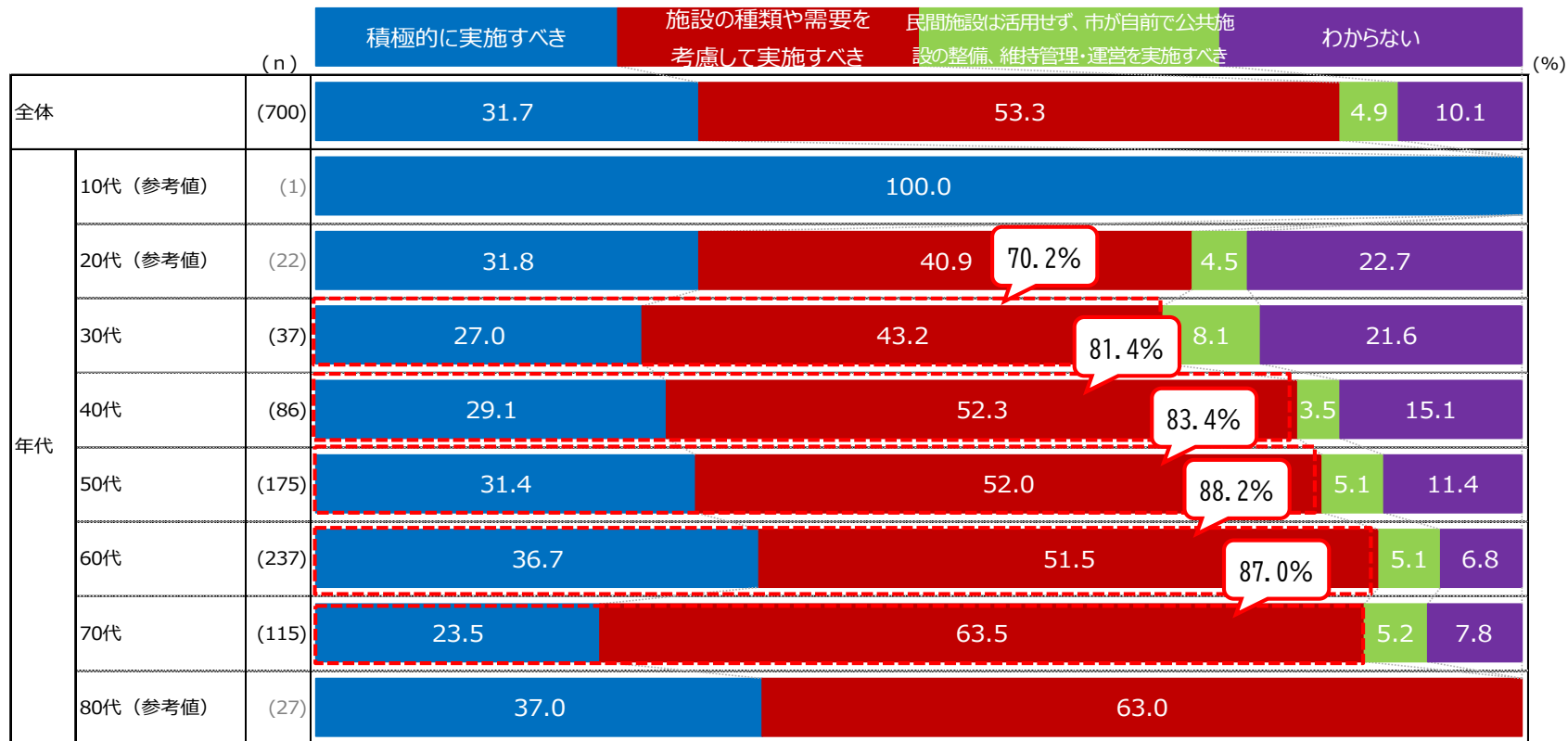


# 市民WEBアンケート調査

## IV. 民間施設の活用や運営委託について

### ◆設問15 民間施設の活用や運営委託を進めることに対する考え方（年代別のクロス集計結果）

- ・民間施設の活用や運営委託を進めることに対する年代別の市民意向について、「積極的に実施すべき」と「施設の種類や需要を考慮して実施すべき」の割合の合計が、30代を除く各年代で8割以上、30代で約7割となっており、賛成する意見が多い傾向にあると考えられる。



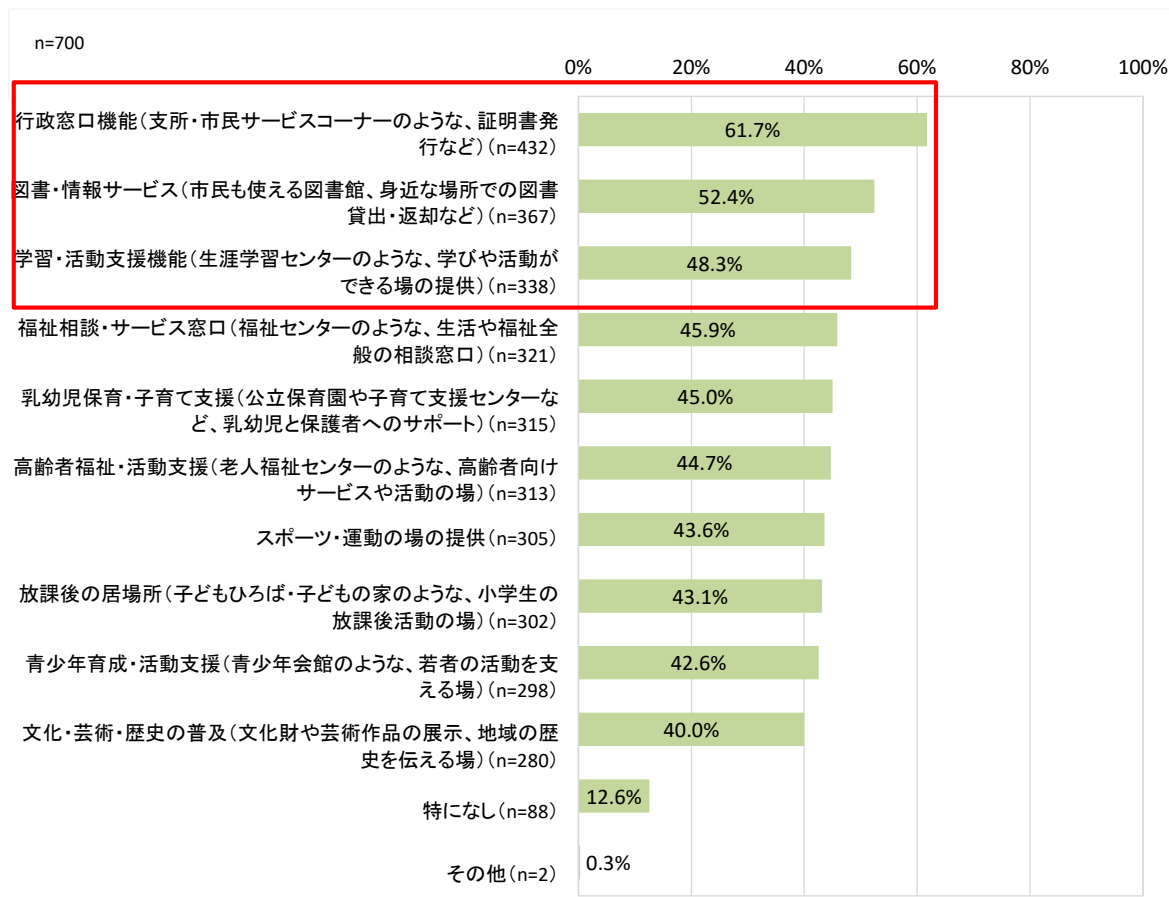
※年代別のクロス集計においては、有効回答数が少ない10代 (n=1)、20代 (n=22) 及び80代 (n=27) の回答結果は参考値とし、分析の際には考慮しない。

# 市民WEBアンケート調査

## IV. 民間施設の活用や運営委託について

### ◆設問16 鎌倉市が民間施設を借りて行っても良いと思うサービス（単純集計結果）

- ・ 鎌倉市が民間施設を借りて行っても良いと思うサービスとしては、「行政窓口機能」、「図書・情報サービス」、「学習・活動支援機能」の順で回答が多い。

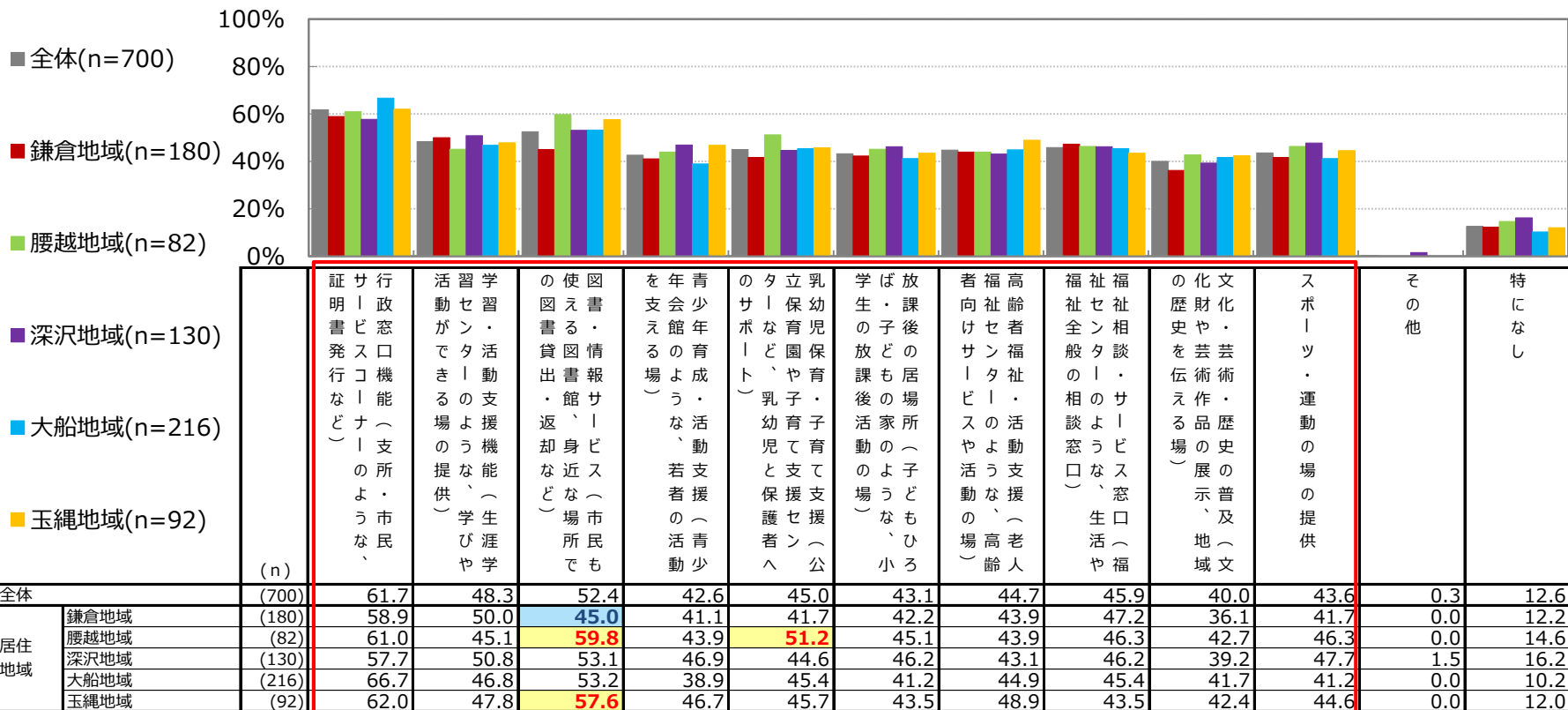


# 市民WEBアンケート調査

## Ⅳ. 民間施設の活用や運営委託について

### ◆設問16 鎌倉市が民間施設を借りて行っても良いと思うサービス（居住地域別のクロス集計結果）

・鎌倉市が民間施設を借りて行っても良いと思うサービスを居住地域別にみると、各サービスにおいて、各地域の割合が5割程度となっており、民間施設を借りて行っても良いという傾向にあると考えられる。



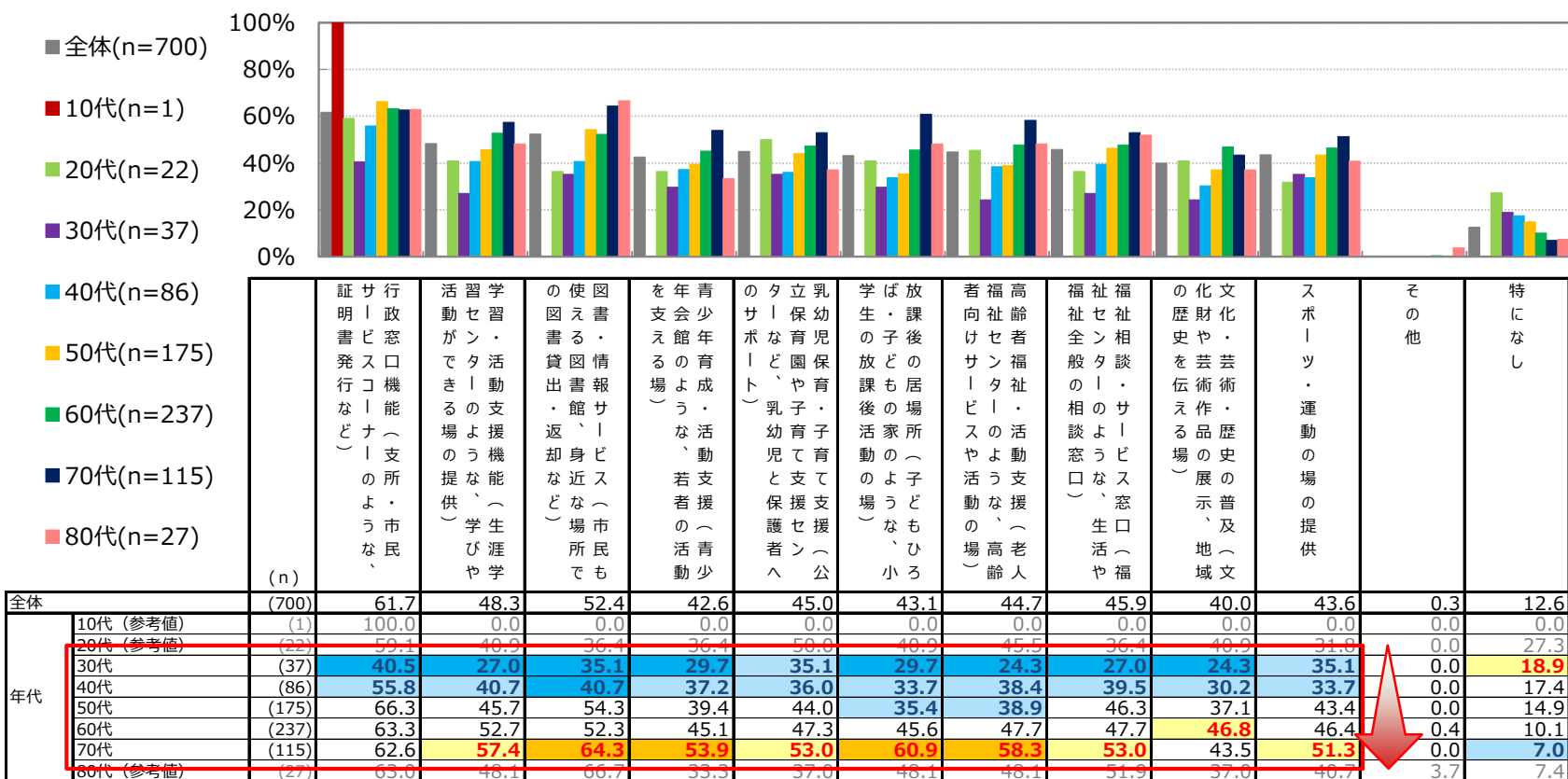
赤字は全体より10ポイント、赤字は全体より5ポイント以上高いセル  
 青字は全体より10ポイント、青字は全体より5ポイント以上低いセル

# 市民WEBアンケート調査

## Ⅳ. 民間施設の活用や運営委託について

### ◆設問16 鎌倉市が民間施設を借りて行っても良いと思うサービス（年代別のクロス集計結果）

・鎌倉市が民間施設を借りて行っても良いと思うサービスを年代別にみると、各サービスの割合は、年代が上昇するにつれて概ね高くなる傾向にある。



赤字は全体より10ポイント、青字は全体より10ポイント、赤字は全体より5ポイント以上高いセル、青字は全体より5ポイント以上低いセル  
 \*グレー表記はベースがn=29以下のため参考値

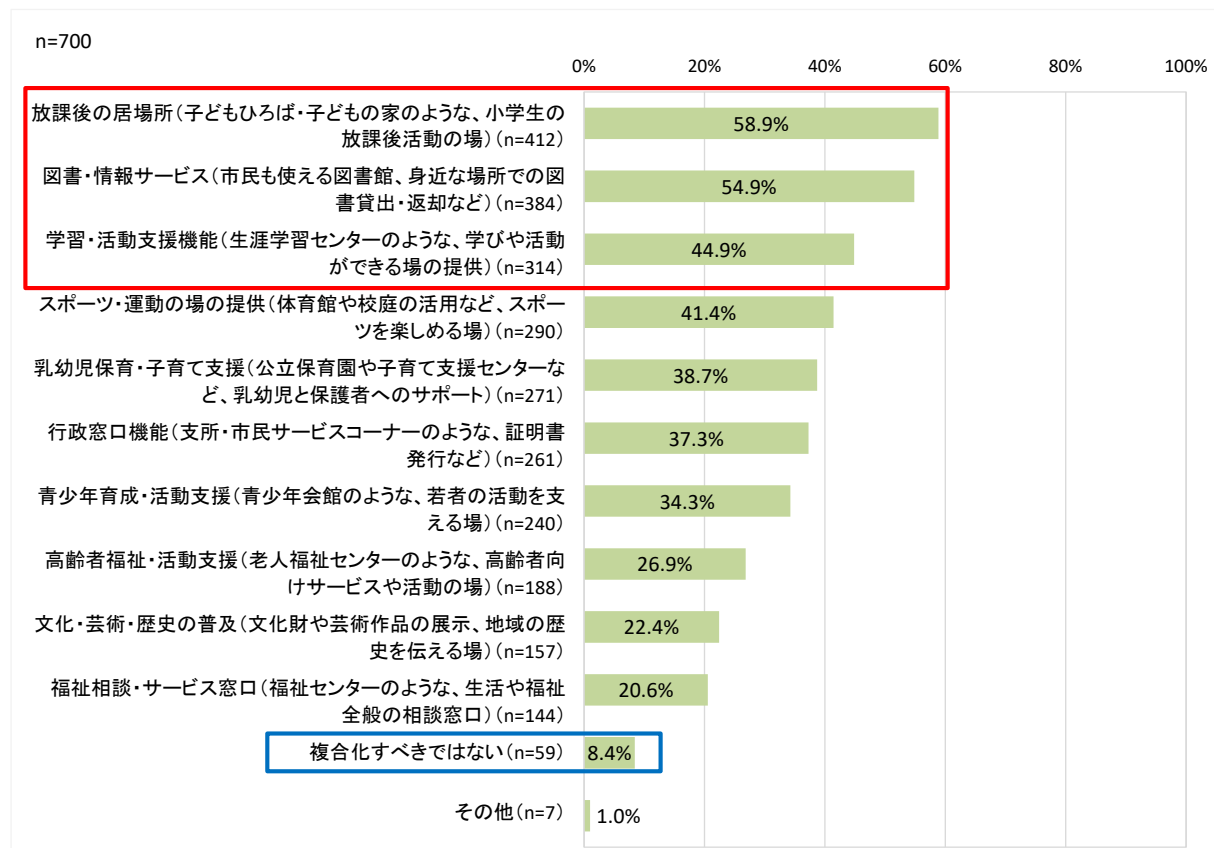
※年代別のクロス集計においては、有効回答数が少ない10代 (n=1)、20代 (n=22) 及び80代 (n=27) の回答結果は参考値とし、分析の際には考慮しない。

# 市民WEBアンケート調査

## V. 学校を中心とした地域の拠点づくりについて

### ◆設問17 学校の建替えの際に、併設（複合化）すると良いと思うサービス・機能（単純集計結果）

- ・ 居住地域における学校の建替えの際に、併設（複合化）すると良いと思うサービス・機能としては、「放課後の居場所」、「図書・情報サービス」、「学習・活動支援機能」の順で回答が多い。
- ・ また、「複合化すべきではない」の回答が最も少ない結果となった。

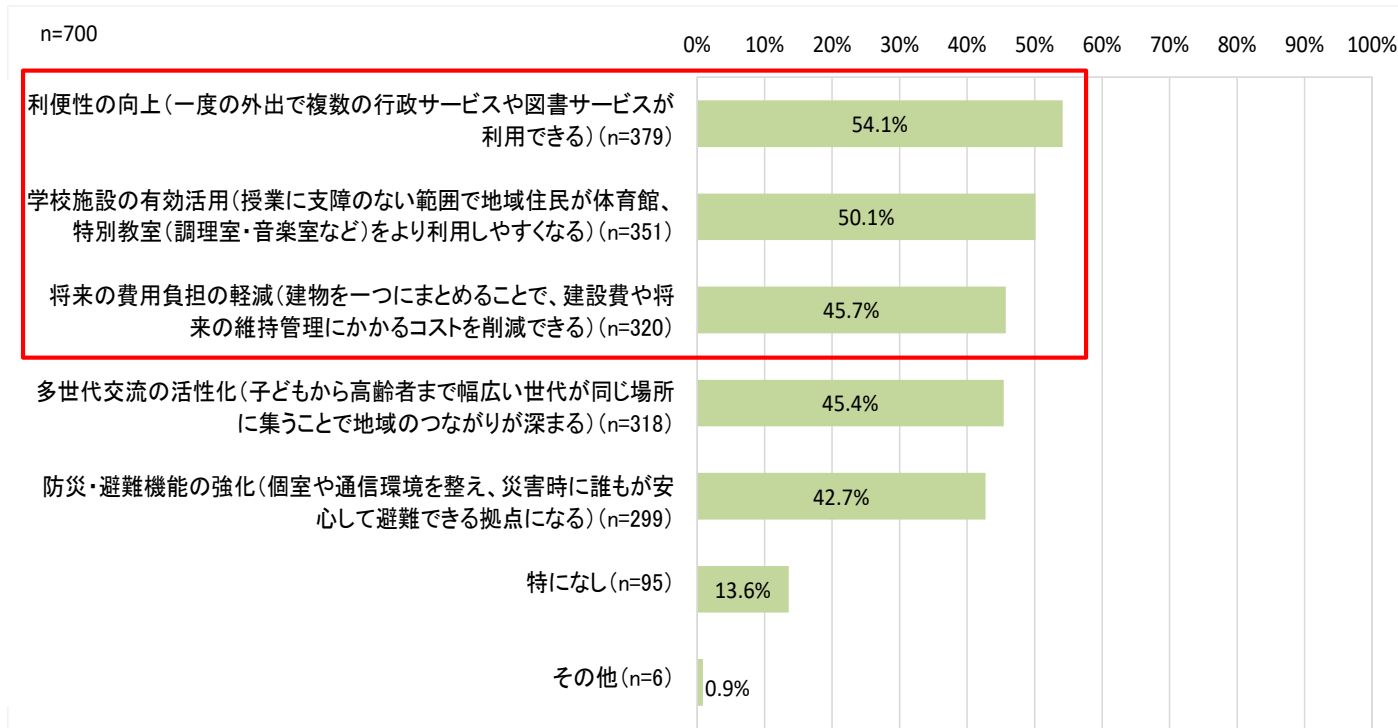


# 市民WEBアンケート調査

## V. 学校を中心とした地域の拠点づくりについて

### ◆設問18 学校を中心とした複合化に期待すること（単純集計結果）

- ・学校を中心とした複合化に期待することとしては、「利便性の向上」、「学校施設の有効活用」、「将来の費用負担の軽減」の順で回答が多い。

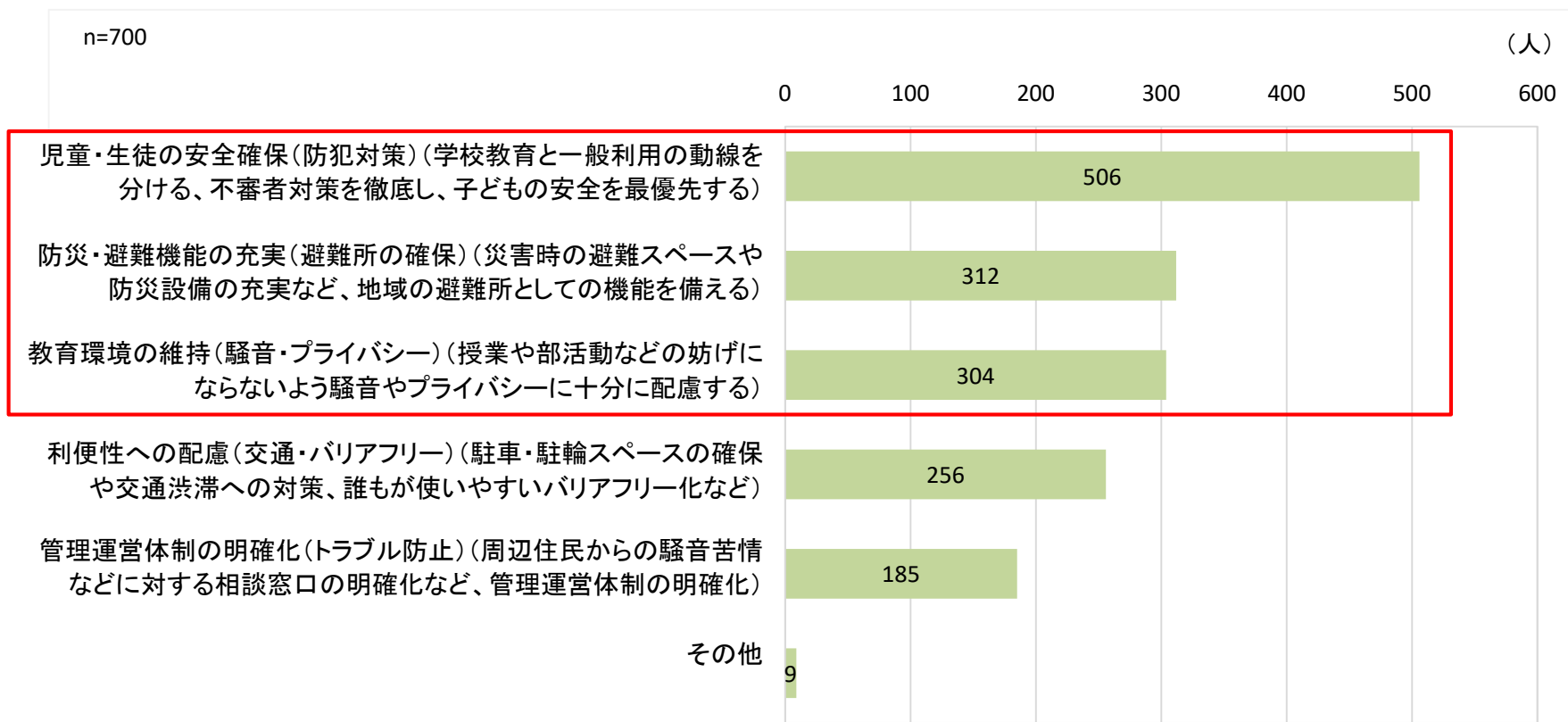


# 市民WEBアンケート調査

## V. 学校を中心とした地域の拠点づくりについて

### ◆設問19 学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきこと（単純集計結果）

- ・学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきこととしては、「児童・生徒の安全確保」、「防災・避難機能の充実」、「教育環境の維持」の順で回答が多い。

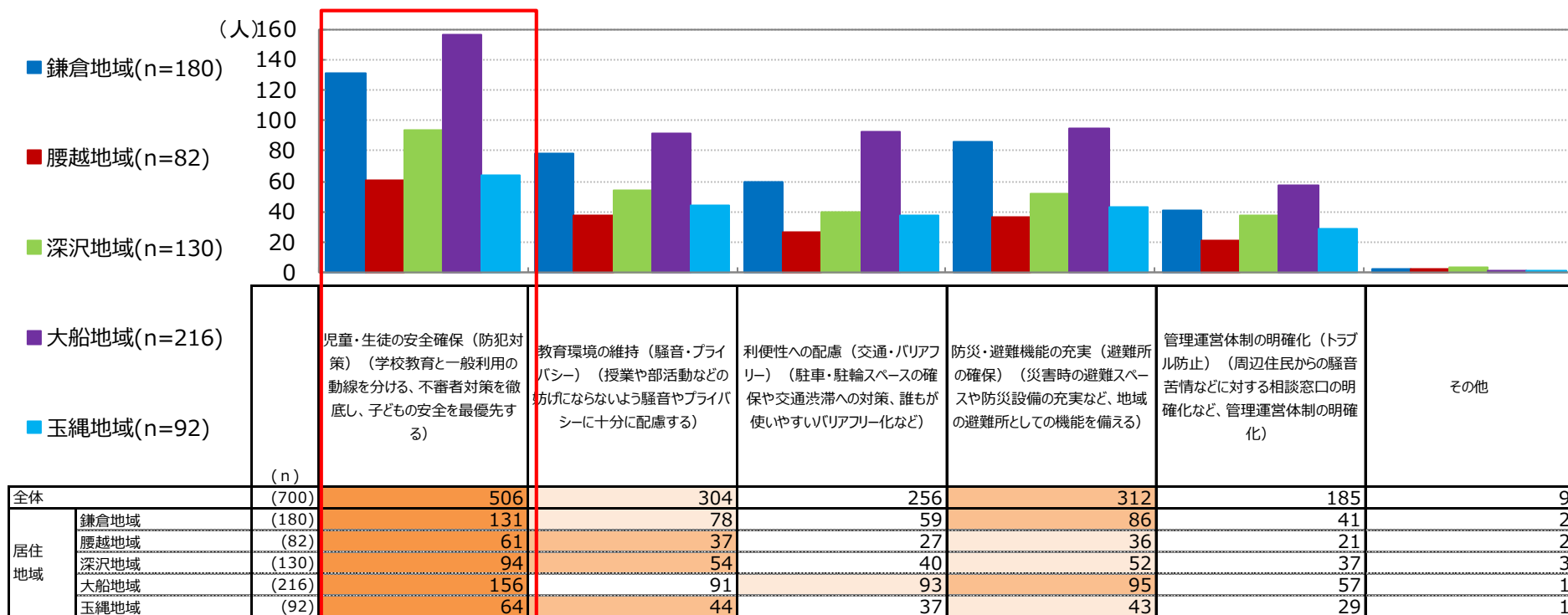


# 市民WEBアンケート調査

## V. 学校を中心とした地域の拠点づくりについて

### ◆設問19 学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきこと（居住地域別のクロス集計結果）

- ・学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきことを居住地域別にみると、各地域で「児童・生徒の安全確保」の回答が最も多い結果となった。



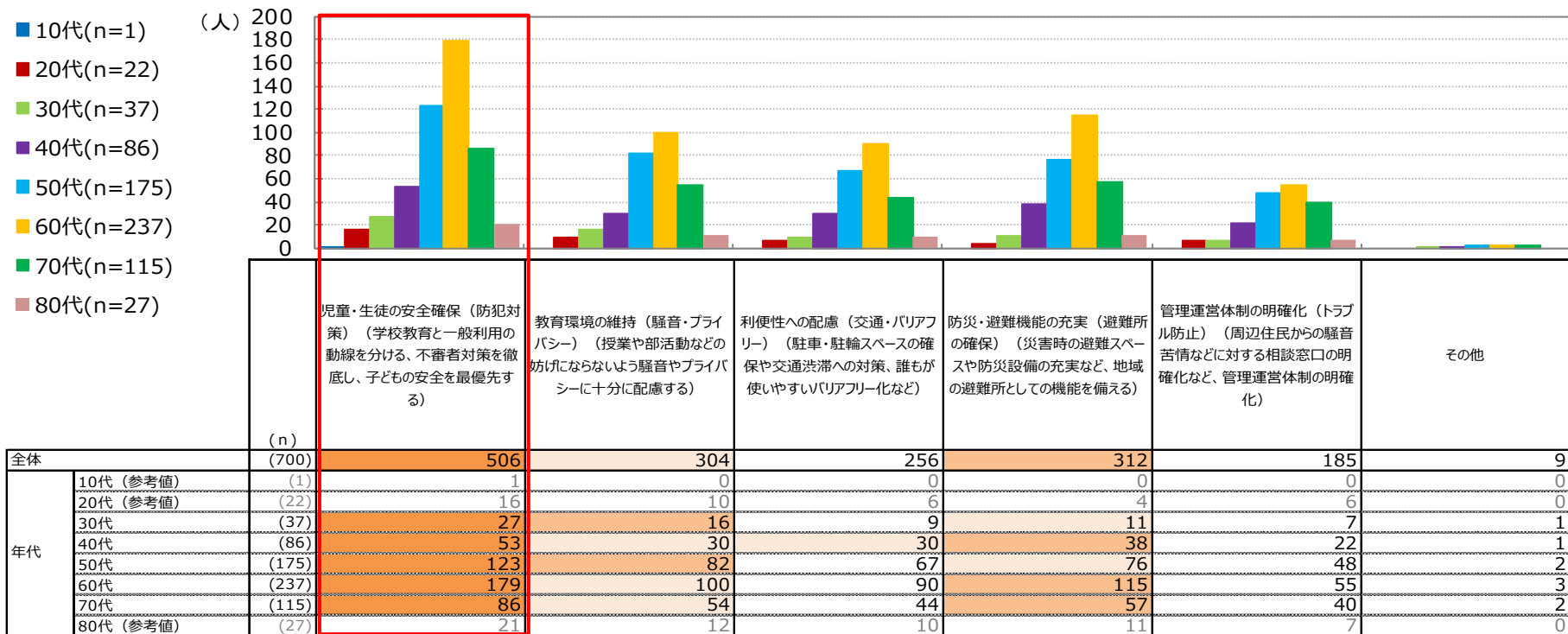
(n) は全体・各居住地域において最も回答者が多い項目  
(n) は全体・各居住地域において2番目に回答者が多い項目  
(n) は全体・各居住地域において3番目に回答者が多い項目

# 市民WEBアンケート調査

## V. 学校を中心とした地域の拠点づくりについて

### ◆設問19 学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきこと（年代別のクロス集計結果）

- 学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきことを年代別にみると、各年代で「児童・生徒の安全確保」の回答が最も多い結果となった。



  は全体・各年代において最も回答者が多い項目  
  は全体・各年代において2番目に回答者が多い項目  
  は全体・各年代において3番目に回答者が多い項目

\* グレー表記はベースがn=29以下のため参考値

※年代別のクロス集計においては、有効回答数が少ない10代（n=1）、20代（n=22）及び80代（n=27）の回答結果は参考値とし、分析の際には考慮しない。

# オープンハウス（市民対話）の結果概要

## I. 実施概要および参加状況

◆市内5会場にて対話会を実施。計356件の意見を収集しました。

会場（実施場所）	実施日（すべて4月開催）	回答数
腰越支所	4月9日（木）・10日（金）	50件
深沢支所	4月13日（月）・14日（火）	64件
大船支所	4月16日（木）・17日（金）	80件
玉縄支所	4月20日（月）・21日（火）	59件
鎌倉市役所	4月25日（土）・27日（月）	103件
参加合計（個別意見抽出数）		356件

### 居住地域別（上位）



### 年代別



### 性別



【図1】各会場におけるパネル展示の様子（4月）



【図2】対面による市民への説明と意見収集（4月）

# オープンハウス（市民対話）の結果概要

## II. 市民対話結果の総括（市民の関心事項と主な意見）

### 2 市民対話結果の総括（市民の関心事項と主な意見）

#### 2.1 市民の関心キーワード・ランキング（356件の意見より抽出）

**1位** **アクセス対策** 施設集約に伴う移動手段の検討を求める声が顕著。

**2位** **安全・防犯** 学校複合化における児童との動線分離を重視。

**3位** **多世代交流** 子供から高齢者までが自然に支え合える拠点。

**4位** **自習・静かな環境** 交流の場と、静かな読書・学習空間の切り分け。

**5位** **官民連携** 商業施設内への窓口設置など利便性向上を。

**6位** **スポーツ・健康** 学校プールの一般開放や身近な運動場へのニーズ。

**7位** **防災・避難機能** 備蓄倉庫の強化など、再編を安全向上の機会に。

**8位** **修繕・長寿命化** 新築よりも、今の施設を直して長く使う選択。

**9位** **福祉・子育て相談** デイサービスや一時預かり等、生活圏での支援。

**10位** **DX・対面サポート** IT化を進めつつも、不慣れな層への補助を。

#### 2.2 複合化・集約化および学校集約に関する意見

- ・将来世代に負担を残さないための施設総量の適正化に対し、約8割から前向きな理解が得られた。
- ・学童や図書に加え、デイサービス等の福祉機能の導入により学校を多世代交流の拠点とすることへの期待が大きい。
- ・一方で児童の安全確保は全地域共通の最優先課題。徹底した動線分離と管理体制の明確化が再編の必須条件である。

#### 2.3 アクセス対策・官民連携に関する意見

- ・十分な駐車場・駐輪場の確保、バリアフリー化、さらには周辺道路の渋滞対策などを求める意見が全会場で共通。
- ・「施設が遠くなる」不安に対し、公共交通のあり方等も含めたアクセスの確保について、施設整備と併せて検討することを求める声が多い。
- ・駅近ビルや商業施設への行政機能設置など、生活動線に合わせた利便性の向上を歓迎する声が極めて多い。

#### 2.4 慎重・反対意見の背景（約2割）

- ・大規模プロジェクトより身近な道路修繕等を優先すべきとする投資優先順位への疑問や、生活圏喪失への懸念。
- ・均一的な複合ビル化により、鎌倉ならではの佇まいや固有のアイデンティティが損なわれることへの危惧。